

科目 B 研修費		期間	令和4年分
日付	摘要	支出金額	通し番号
4月4日	①4/25開催 講座受講料／社会保障フォーラム	// 25,000	B0401
	②上記振込手数料／静岡銀行 浜松営業部	// 385	B0401
	4月分	25,385	/
5月6日	4月分市内出張旅費	// 2,849	交5-1
5月26日	4月分市内出張旅費	// 2,442	交5-5
	5月分	5,291	/
6月17日	6/14「新清掃工場及び新破碎処理センター施設」現地視察	// 74,600	B0601
6月1日	4月分市内出張旅費	// 4,070	交6-1
	5月分市内出張旅費	// 7,548	交6-2
	4月分市内出張旅費	// 5,254	交6-3
	5月分市内出張旅費	// 3,330	交6-4
6月3日	5月分市内出張旅費	// 629	交6-6
6月15日	4月分市内出張旅費	// 888	交6-7
6月15日	5月分市内出張旅費	// 1,399	交6-9
	4月分市内出張旅費	// 2,590	交6-10
	5月分市内出張旅費	// 888	交6-11
6月27日	5月分市内出張旅費	// 1,184	交6-13
6月30日	6月分市内出張旅費	// 1,258	交6-14
	6月分	103,638	/
7月5日	4月分市内出張旅費	// 4,551	交7-2
7月26日	6月分市内出張旅費	// 666	交7-8
	7月分	5,217	/

科目 B 研修費

		期間	令和4年分
日付	摘要	支出金額	通し番号
10月7日	6月分市内出張旅費	1,480	交10-2
	7月分市内出張旅費	592	交10-3
	9月分市内出張旅費	296	交10-5
10月19日	4月分市内出張旅費	2,960	交10-7
10月20日	5月分市内出張旅費	2,960	交10-8
10月21日	6月分市内出張旅費	2,960	交10-9
10月分		11,248	
11月17日	①1/23開催 講座(リモート)受講料/社会保障フォー	5,000	B1101
	②上記振込手数料/静岡銀行 浜松営業部	385	B1101
11月分		5,385	
12月6日	11月分市内出張旅費	2,772	交12-2
12月8日	5月分市内出張旅費	1,688	交12-4
	6月分市内出張旅費	3,774	交12-5
12月12日	7月分市内出張旅費	1,788	交12-6
	8月分市内出張旅費	851	交12-7
12月13日	7月分市内出張旅費	2,812	交12-8
12月15日	5月分市内出張旅費	3,219	交12-9
	6月分市内出張旅費	5,920	交12-10
	7月分市内出張旅費	2,146	交12-11
	8月分市内出張旅費	3,478	交12-12
12月19日	8月分市内出張旅費	148	交12-13
	10月分市内出張旅費	1,221	交12-15
12月21日	11月分市内出張旅費	3,996	交12-16
	9月分市内出張旅費	814	交12-17
12月28日	9月分市内出張旅費	2,886	交12-25
	11月分市内出張旅費	2,220	交12-27
12月分		39,733	

	1月分市内出張旅費	/	/	370	交3-19
	11月分市内出張旅費	/	/	3,293	交3-37
	12月分市内出張旅費	/	/	1,480	交3-38
	4月分市内出張旅費	/	/	888	交3-65
	5月分市内出張旅費	/	/	888	交3-66
	6月分市内出張旅費	/	/	1,443	交3-67
	7月分市内出張旅費	/	/	444	交3-68
	8月分市内出張旅費	/	/	444	交3-69
	9月分市内出張旅費	/	/	444	交3-70
	11月分市内出張旅費	/	/	518	交3-72
	4月分市内出張旅費	/	/	1,998	交3-77
	7月分市内出張旅費	/	/	740	交3-80
	8月分市内出張旅費	/	/	2,738	交3-81
	10月分市内出張旅費	/	/	4,921	交3-83
	6月分市内出張旅費	/	/	1,998	交3-91
	11月分市内出張旅費	/	/	666	交3-96

	5月分市内出張旅費	/	/	888	交3-102
	6月分市内出張旅費	/	/	962	交3-103
	7月分市内出張旅費	/	/	3,198	交3-104
	9月分市内出張旅費	/	/	1,856	交3-106
	10月分市内出張旅費	/	/	666	交3-107
	11月分市内出張旅費	/	/	666	交3-108
	12月分市内出張旅費	/	/	666	交3-109
	1月分市内出張旅費	/	/	3,072	交3-110
	2月分市内出張旅費	/	/	888	交3-111
	3月分市内出張旅費	/	/	1,566	交3-112
	3月分			73,966	

合計	138,287
----	---------

B0401

支払証明書

金額		百万	十万	万	千	百	十	円
			¥	2	5	3	8	5

但し 令和 4 年 4 月 25 日(火)開催

受講者： 平野 岳子

- ①受講料 (オンライン) 25,000 円【社会保障フォーラム事務局】
- ②上記振込手数料 385 円【静岡銀行 浜松営業部】

ご利用明細 (共同用)

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年 月 日	振替先店番・科目・口座番号			234
04:04:04				
銀行番号	店番号	科目	口座番号	
0149				
お取扱店	お取引内容	お取引金額		
0361	お引出し	¥25,000		
お取扱枚数	*****			
	おつり	残	高	

キャッシング	手数料	時刻	お取扱いできない場合	
	¥385	16:17	0:18.7	

お振込先明細のご案内
 ミツヒョウ-17シ-1イ
 シンホウチヨウ
 普通 0506395
 シヤカイホシヨウフォーラム サトウ サ
 コ 様
 ハマツツキカインコウミンシヨウトウハマツツ
 様 TEL053-457-2495
 (裏面もご覧ください)

06.520.39 共同利用幹事行 静岡銀行

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 4 年 4 月 4 日

代表者名 高 林 修

青 野 前 々 支

領 収 証


浜松市議会 自由民主党浜松 様


¥ 2 5 , 0 0 0 円

但

第26回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加費として
2022年 4月 25日

上記正に領収いたしました

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 兎谷 

 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

件名: 第26回地方から考える「社会保障フォーラム」受付

浜松市議会議員
平野 岳子 様

いつもお世話になっております。

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局の佐藤と申します。

今回もどうぞよろしくお願いいたします。

今回のパンフレット中面タイムスケジュールの日付が前回開催日 11月5日(金)と誤った表記での配布となりましたことをご詫言申し上げます。

正しい開催日は表紙の4月25日(月)です。

この度は、第26回地方から考える「社会保障フォーラム」にお申込みをいただきましてありがとうございます。

先生のお申し込みを受け付けいたしました。

ご参加費用 25,000 円を 4 月 13 日(水)までに
次の口座にお振込みくださいます様よろしくお願いいたします。

.....
【振込先】
【振込口座名】社会保障フォーラム代表 佐藤聖子
(シャカイホショウフォーラムダイヒョウサトウサトコ)
【口座番号】
.....

*領収証をご希望の場合は、メールまたは FAX でご指示ください。ご用意いたします。

ご不明な点などございましたら、佐藤 までお願いいたします。

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

株式会社 社保研 TIRARE 佐藤 聖子
〒101-0047
東京都千代田区内神田 2-5-3 児谷ビル 3F
TEL 03-3263-0570 FAX 03-3527-1028

HP <http://tirare.jp> e-mail

*このメールに添付は付けておりません。ついでいる場合はお手数ですが削除して下さいますようお願いいたします。

第26回 社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新の政策動向をつかむ / セミナー開催のご案内

オンライン中継も実施

引き続き、3密を避けた対応で開催いたします。
「会場で実施されるセミナー」をライブ配信。
自宅や職場などから「オンラインセミナー」をご受講いただけます。



山本麻里氏 厚生労働省社会・援護局長
「コロナ禍の経験を踏まえた地域共生社会の実現」
鳥井陽一氏 厚生労働省大臣官房会計課長
「22年度の厚生労働省予算」
川又竹男氏 厚生労働省大臣官房審議官(子ども家庭、少子化対策担当)
「子ども家庭政策の現状と課題」(仮題)

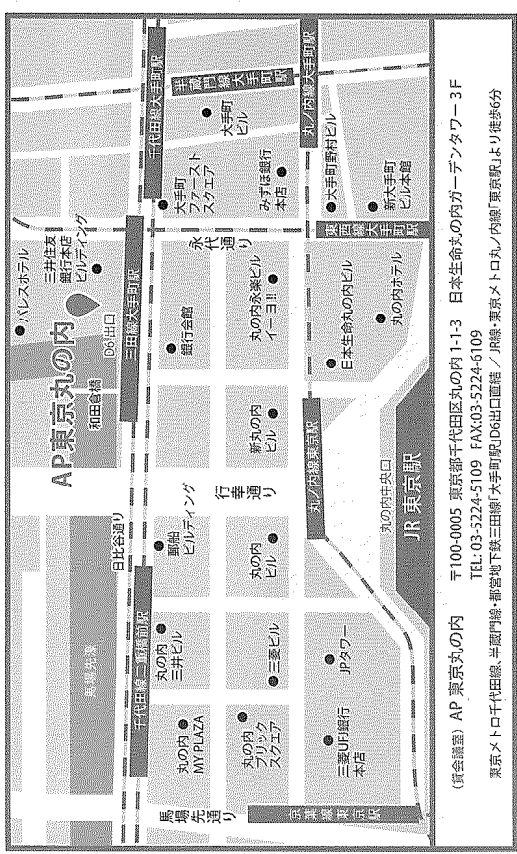
ポストコロナの日本社会と社会保障について、政策担当者や専門家と一緒に考えてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2022年4月25日(月)

日時 4月13日(水) までに25,000円(消費税込み)をお申込みください。
会場 (貸会議室)AP東京丸の内 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-3日本生命丸の内ガーデンタワー3F

40名
会期定員先着
定員により次第
締切

主催 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局
〒101-0047 東京都千代田区神田2-5-3 辰谷ビル3F 社会研イラーレ内
TEL.03-3253-0570 / FAX.03-3527-1028
協賛 株式会社社会保険研究所 / 年友企画社 / 株式会社出版 / 株式会社メック



会場案内図

社会保険旬報 Web版 無料会員登録中です!
Web 医療と介護 <https://info.shaho.co.jp/iyou/>
SINCE 1973 年金時代 <https://info.shaho.co.jp/nenkini/>

社会保険旬報 一医療に関わる全ての情報を提供—
・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることが出来ます。
・社会保障フォーラムをダイジェストで講師のご講演の要旨と「討議」の概要を掲載。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は (株) 社会保険研究所までご連絡ください。
TEL: 03-3252-7901 (代)

第26回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	平野 亜子	所属協会	浜松市議会 自由民主党派 松
お住所	〒430-8652 浜松市中区元城町103番地の2 米松市役所内	電話番号	053-457-2495
参加ご希望	<input checked="" type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン (いずれかに○をつけてください)	FAX	053-457-2494
		Eメールアドレス(必須)	

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただいた際、情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX 03-3527-1028 または HP <https://tirare.jp/> セミナーお申し込みより申し込みください。
●お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合は FAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。
●事務局からメールが届きましたら、メールに記載の口座へ参加費をお振込みください。
●オンライン参加の方は通って後続方法を個別にご連絡いたします。

お問い合わせ先 TEL 03-3253-0570 ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

<https://tirare.in/>

11/5 (金)

9:50~	受付開始
10:10~	開講の挨拶、オリエンテーション
10:15~11:30	【講話】「コロナ禍の経験を踏まえた地域共生社会の実現」 山本 麻里氏 厚生労働省社会・援護局長
11:30~12:00	討議 (30分間)
12:00~13:00	昼休み ※12:45~12:55 【ラッシュアライヴタイム】 「地方自治体におけるコロナ禍での健康管理の取り組み」協賛 (株) 社会保険出版社 太田 真吾氏
13:00~13:40	【本日でトクする】 「『2021年版自殺対策白書』を読む」 白崎 哲史氏 株式会社フェイスメック 【各和 4 年度診療報酬改定の概要】 谷野 浩太郎氏 株式会社社会保険研究所
13:40~13:50	休憩 (10分間)
13:50~14:50	【講話】「22年度の厚生労働省予算 (仮題)」 鳥井 陽一氏 厚生労働省大臣官房会計課長
14:50~15:20	討議 (30分間)
15:20~15:30	休憩 (10分間)
15:30~16:30	【講話】「子ども家庭政策の現状と課題 (仮題)」 川又 竹男氏 厚生労働省大臣官房審議官 (子ども家庭、少子化対策担当)
16:30~17:00	討議 (30分間)
17:00~	終了の挨拶
17:05	終了

オンラインご参加者様へ

- ・当日はZoomのウェビナー機能を活用したセミナーを受講していただきます。ウェビナーはミーティング機能と異なり、聴講者の先生方のカメラや音声は通常はオフになっており、ご質問をいただいたときのみ、質問者の先生の音声とカメラをオンにすることが出来る機能です。PC・タブレット・スマートフォンでご参加いただけます。

※PCを使用する場合は、Webカメラ (内蔵 Web カメラでも) が必要です。
※ネットワーク環境が安定した場所からご参加ください。お申し込みの際は、なお、Zoomによる参加をされるうえでのPC等の推奨環境は「Zoomヘルプセンター」Windows、macOS、Linuxのシステム要件」をご確認ください。

- ・お申込者ご本人のみ参加・ご聴取いただき、セミナーの録音・録画はご遠慮いただきますようお願いいたします。
- ・資料は事前にダウンロード配布いたします。

当日は、質疑応答の時間への積極的なご参加をお待ちしております。

会場ご参加者様へ

- ・ご来場の皆様におかれましては、マスクのご着用をお願いいたします。
- ・会場入口付近での、検温にご協力ください。
- ・体調がすぐれないようにお見受けされるご参加者様につきましては、運営スタッフがお声掛けさせていただきます。ご退会をお願いする場合がございます。

事務局の対応

- ・運営スタッフは、マスク着用で対応させていただきます。
- ・受付付近など会場各所に、アルコール消毒液を配備いたします。

今後の状況に応じて、延期または全面的にオンラインセミナーとしての開催も想定しております。今後の連絡に關しましては、HPに告知するとともに、電話・Eメール等で個別にご連絡を申し上げます。

※講師・テーマは予告なく変更されることもあり、あらかじめご了承ください。※昼食は各自でお取りください。

第 25 回「地方から考える「社会保障フォーラム」」セミナーの様子



サンデー毎日好評連載中!

**プロがこっそり教える
読んでトクする社会保障**

毎週火曜日発売

週刊誌としては日本で最も古い歴史を持つ『サンデー毎日』に、社会保障に関する最新情報を読者にお届けすべく、私共のフォーラムの運営に協力していただいている専門家と交代で執筆しています (2018.10.28号から)。地方議員の皆様も地域から全国に発信しませんか?
執筆のお問い合わせは事務局までお願いいたします。

**新型コロナウイルス
感染症対策**

会場内の座席は定数の半分程度に減らした配置といたします。
施設内は 24 時間換気。また、エアコンを用いた施設内の空気循環が常に行われています。

(様式 11)

令和 4 年 4 月 27 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 戸田 誠 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 4 年 4 月 25 日 (月) 10:10~17:05
出張先	オンライン受講 (自民党浜松議員控室及び 704 面談室)
出張の理由	第 26 回地方から考える「社会保障フォーラム」 受講 講義 1. 『コロナ禍の経験を踏まえた地域共生社会の実現』 講義 2. 『22 年度の厚生労働省予算』 講義 3. 『子ども家庭政策の現状と課題』
出張者 氏名印	平野 岳子
(出張の顛末)	
別紙 報告書の通り	
(備考)	

第26回 地方から考える「社会保障フォーラム」報告書

自由民主党浜松 平野 岳子

<日時> 令和4年4月25日(月)

<場所> オンライン ZOOM

<日程と内容> 講義1 「コロナ禍の経験を踏まえた地域共生社会の実現」
厚生労働省社会・援護局長 山本 麻里氏

講義2 「22年度の厚生労働省予算」
厚生労働省大臣官房会計課長 鳥井陽一氏

講義3 「子ども家庭政策の現状と課題」
厚生労働省大臣官房審議官（子ども家庭、少子化対策担当）
川又 竹男氏

<説明と所感>

●講義1 「コロナ禍の経験を踏まえた地域共生社会の実現」について

山本麻里社会・援護局長は、生活困窮者自立支援制度や生活保護支援制度などについて講演した。コロナ禍で高齢者の交流機会が減少し、自殺者が11年ぶりに増加。このような背景から、生活困窮者の自立と尊厳の確保と生活困窮者支援を通じた地域づくりを目標とする、生活困窮者自立支援制度の導入を進めるとした。

また、生活保護についても、「コロナの経験を踏まえた見直しが必要」と強調。生活困窮者自立支援制度と生活保護制度の「重なり合う支援」の実現に向けた議論を深め、就労準備支援事業、家計改善支援事業等のより一層の連携方策を検討すべきとの考えを示した。

今後の支援については、具体的な課題解決をめざすアプローチとつながり続けることをめざすアプローチの両輪とする「伴走型の支援」が重要であり、地域共生社会の実現に向けて、多分野協働のプラットフォームの整備が必要だとした。



山本氏は、「人間は一方的に支えられるだけでは自己肯定感は生まれない。支援にあたって、一方的な関係ではなく相互に支えられる関係をめざす。地域にはさまざまな資源が転がっており、それを本当の地域資源にしていくことが重要」と述べた。

本市においても、コロナ禍の影響は地域社会のコミュニティに影響しており、孤立・孤独の加速化を案じている。社会との繋がり、

役割と生きがいをもてる社会の醸成が必要と考える。

●講義２ 「22年度の厚生労働省予算」について

鳥井陽一大臣官房会計課長は、2022年度の厚労省予算をテーマに講演。令和4年度厚労省予算は一般会計が33兆5160億円と過去最大。うち、社会保障関係費が33億1833億円で、その他の経費が3327億円となった。高齢化等で増加を見込む一方、歳出改革による削減の結果、前年度比の伸びは1.1%に抑えられたと説明した。

令和4年度の社会保障関係費の伸びは、制度改正等により▲2200億円となった。大半は薬価改定等によるもので、そのほか後期高齢者医療の患者負担割合の見直しや、被用者保険の適用拡大等によるもの。鳥井氏は、「申し訳ない部分もあるが、ぎりぎりの努力をしていく必要があるだろう」と述べた。

また、コロナ禍の影響を受けて消費税引下げの議論がされていることに触れ、消費税5%から10%への増収分14.3兆円のうち約4兆円が社会保障関係費に充てられ、



国分の用途は高齢者3経費（基礎年金・老人医療・介護）から社会保障4経費（年金・医療・かいご・子育て）に拡大と紹介し、その意義を強調した。

少子高齢化の加速における社会保障費の増大は右肩上がりであり、正しい情報が国民に伝わってほしいと願う。全世代型社会保障の構築が叫ばれているが、「人への投資」の観点は重要課題であり、とりわけ、働く女性の106万円の壁、130万円の壁についても22年10月から適用の拡大について影響を注視したい。

●講義3 「子ども家庭政策の現状と課題」について

川又竹男大臣官房審議官は「子ども家庭政策の現状と課題」と題して、少子化や子ども家庭庁創設などについて講演した。

少子化の現状について、新型コロナの流行が影響し、婚姻件数や妊娠届出数が減少傾向にあると指摘。出生数も減少傾向が続いているとした上で、「これが一過性のものであればよいが、今の段階で今後を見通すのはやや難しい」と述べた。

現在、国会では「こども家庭庁」創設に向けた関係法案が審議されている。こども家庭庁は総理大臣直属の機関と位置づけられ、こども政策の強い司令塔機能を持つ組織となることが説明された。こども家庭庁の大臣は、各省大臣に対する勧告権をもつ。子どもの福祉や保健を目的とする法律や事務がこども家庭庁に移管されるが、こどもに必要な教育は従来通り文部科学省の担当とする。政府はこども家庭庁の創設時期を令和5年4月1日としている。

川又氏は、「『こどもまんなか社会』の実現に向けて、常に子どもの視点に立ち、こどもの権利条約なども踏まえて、こども家庭庁の創設をめざしている」と述べた。



本市においても、少子化は加速しており、コロナ禍の影響は、未婚率の加速化も招いている。さらに、児童虐待相談の対応件数は増えている実態は全国の傾向と比例している。また、需要が高まる保育の受け皿の整備には力を注ぎ、待機児童は0を達成したものの、今後の人口減少を見据えた保育所等の定員のあり方や、保育士等の確保についても課題がある。

さまざまな課題に対応するためにも、「こども家庭庁」の創設に期待するところである。省庁が連携してこどもの支援を加速化することで、本市の若者が今後子育てしやすい環境整備が整うこと、安心して子育てできることに結びつくと考えられる。

以上

B0601

№ 017944

領 収 証

平成 4 年 6 月 20 日

渡松啓会

自由民主党 渡松 様

金額	百万	千	円
		74	600

但 6/19 6/20/2002

上記の金額正に領収致しました



現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	<input type="checkbox"/>
振込	<input type="checkbox"/>

取扱者印

太陽観光株式会社
〒433-8122 静岡県 七丁目4番1号
TEL 053-472-2233 FAX 053-472-2232



太陽観光株式会社

(様式 11)

令和 4 年 6 月 1 5 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 戸田 誠 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 4 年 6 月 1 4 日 (火) 1日間
出張先	天竜区青谷
出張の理由	新清掃工場・新破碎処理施設 建設地 (含 周辺道路、環境状況) 視察 研修
出張者 氏名印	戸田 誠 平野 岳子 松本 康夫 稲葉 大輔 小野田康弘 神間 郁子 柳川樹一郎 和久田哲男 渥美 誠 花井 和夫 波多野 直 鳥井 徳孝 高林 修 須藤 京子 倉田 清一 鈴木 幹夫 齋藤 和志 井田 博康 久米 丈二 露木里江子 小泉 翠 <p style="text-align: right;">(以上 21 名)</p>
(出張の顛末)	別紙 報告書の通り
(備考)	8 : 45 バス配車 8 : 55 浜松城公園駐車場 集合 9 : 00 出発 ※ 視察 ・ 研修 (12:00 - 13:00 昼食時 総会) 14 : 30 到着

報告日 令和4年6月15日

自由民主党浜松会長 戸田 誠 様

報告者 齋藤和志 井田博康

「新清掃工場及び新破碎処理センター施設」現場視察勉強会報告書

- 実施日 令和4年6月14日(火) 10:00~11:50
- 対応者 新清掃工場担当者 山口課長外2名、日鉄エンジニアリング 2名
- 参加者 戸田、平野、松本、稲葉、小野田、神間、柳川、和久田、渥美、花井、鳥井、波多野、高林、須藤、倉田、鈴木幹、久米、露木、小泉、井田、齋藤
- 利用交通 バス借上げ方式
【理由】
 - ・新清掃工場は建設中であり、周辺道路整備及び施設建設の佳境にあたり、同清掃工場へのルートが複雑(カーナビゲーションで検索不能:市職員案内必要)であり、個別車輛の運転危険を回避して安全の確保、場内駐車スペースにも限りがあるため。
 - ・周辺環境や周辺道路整備状況について現場を確認しつつ説明受ける必要があるため。
- 勉強会内容
 - ・車窓から市道天竜紙板南線の整備状況、アプローチ道路、市道拡幅状況、2号橋梁整備状況、調整池整備状況等の説明を受ける。
 - ・新清掃工場現場及び新破碎処理センターにおいて、事業目的・施設整備運営方針・事業方式(BTO)・建設計画・工事行程表・施設能力・処理プラント概要・事業スケジュール・更新用地活用方法等について、事務所及び現場で説明を受ける。各議員からは完成後の新清掃工場へのゴミ搬入車両台数、環境対策、観光資源活用、スラグの質・量/日と売却方法、シャフト式とキルン式の相違、プラント不具合時の対応(西部清掃工場危惧)、平和処分場等の最終処分場の許容量の確認等について質疑がなされた。本施設整備の必要性和ゴミ対について会派としての施策への反映に大変参考になったもの。

令和4年5月16日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 高林 修 様

申請議員 視察幹事 齋藤 和志

井田 博康

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

高林 修 議員、 戸田 誠 議員、 平野 岳子 議員、 松本 康夫 議員、
稲葉 大輔 議員、 小野田康弘 議員、 神間 郁子 議員、 柳川樹一郎 議員、
② 鈴木 育男 議員、 和久田哲男 議員、 ② 大田 康隆 議員、 渥美 誠 議員、
花井 和夫 議員、 波多野 亘 議員、 鳥井 徳孝 議員、 須藤 京子 議員、
倉田 清一 議員、 ② 加茂 俊武 議員、 鈴木 幹夫 議員、 齋藤 和志 議員、
井田 博康 議員、 久米 丈二 議員、 露木里江子 議員、 小泉 翠 議員
(計 24 名)
21

2 期間及び出張先

令和 4 年 6 月 1 4 日 (火) 1 日間

天竜区青谷 新清掃工場・新破砕処理センター

3 目的

新清掃工場・新破砕処理施設 周辺道路、環境等研修視察

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

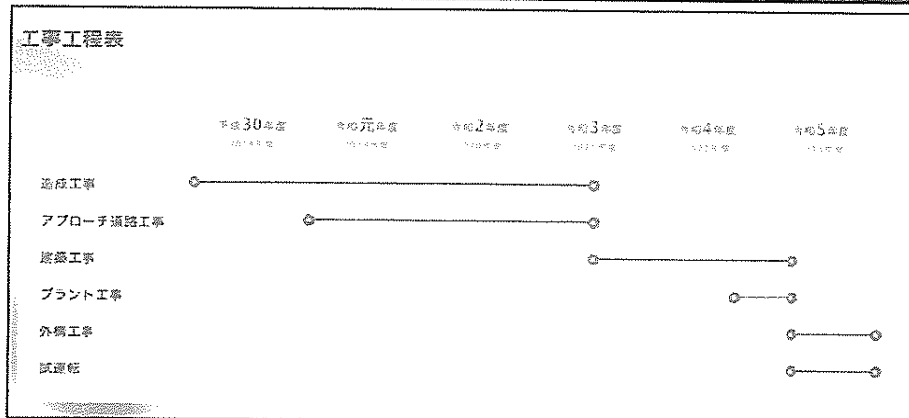
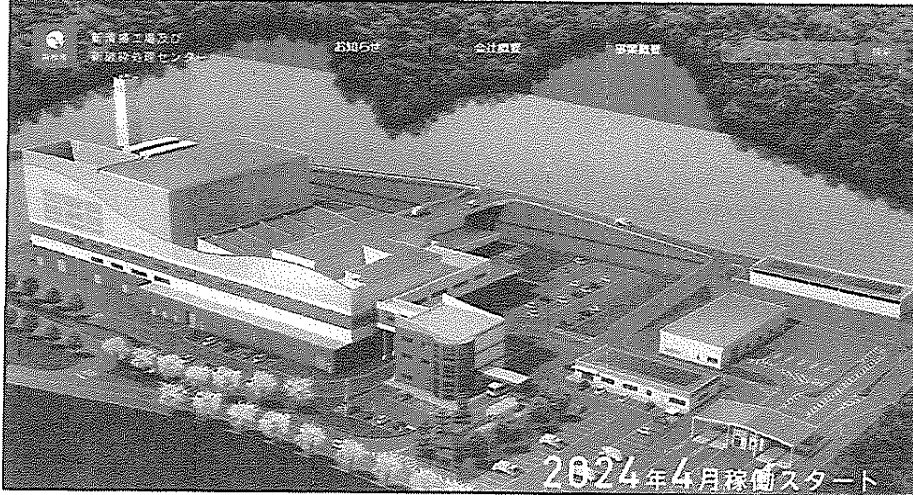
浜松市議会議長 様

会 派 名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 会長 高林 修 ㊟

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

会派視察(案)

- 視察日：6月14日(火) 9:00~15:00
- 視察先：浜松市新清掃工場及び新破碎処理センター



■行程表(バス借上げ(大型45名乗))

◇浜松城公園(9:00 出発)

↓
↓

↓ 新清掃工場職員途中乗車(車窓から周辺道路等視察)

↓
↓

◇新清掃工場(10:15~11:30)

↓
↓

◇昼食(納涼亭)(12:00~13:00)

↓
↓

◇浜松城公園着(14:15 着)

自民党決松 斉藤議員

457-2494



廃棄物処理課
新清掃工場建設担当 山口

2302 BP

新東名高速の事前100M
路肩の石積敷にはびこります
9:30 までには付戻して11時



令和4年5月16日

行程表

日程：2022年6月14日（火）

車種：中型バスもしくは大型バス 1台

人数：24名様

備考：天竜区青谷新清掃工場…建設中で住所不明のためインフォメーションセンター（天竜区両島 1058-1）でバス代の算出をしています。
浜北にある浜松バスにてバス代を算出しています。

コース：

浜松城公園駐車場 9:00 ⇒ 天竜区 青谷新清掃工場（視察）⇒ 納涼亭（昼食）⇒ 浜松城公園駐車場 15:00 頃着

太陽観光株式会社

静岡県知事旅行業第 2-175 号

TEL：053-472-2233

FAX：053-472-2232

担当：■■■■

支払証明書

金額		百万	十万	万	千	百	十	円
				¥	5	3	8	5

但し ① 2023年 1月23日(月)開催
『第27回 地方から考える社会保障フォーラム』
オンラインセミナー受講費 5,000円 (社会保障フォーラム代表 佐藤聖子)

② 上記振込み手数料 385円 (静岡銀行 浜松営業部)

代金 として

ご利用明細 (共同用)

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号	234
04 11 17		
銀行番号	店番号	科目
お取扱店	お取引内容	お取引金額
0361	お引出し	¥5,000
お取扱枚数 *****		
おつり		残高

キャッシング	手数料	時刻
	¥385	09270011
お取引先 ツビシユー・I7シ・エイ バンクウチヨウ 普通 0506395 シヤカイホシヨクフォーラム サトウ サ トウ 様 ハママツシキ カイシ ヲウミンシヨウトウハママツ 様 TEL:053-457-2495 (裏面もご覧ください)		

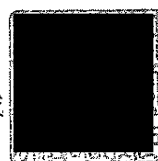
06.520.39 ⑩

共同利用幹事行 静岡銀行

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 4 年 11 月 17 日

代表者名 戸田 誠



青 州 紙 持 券

領 収 証

浜松市議会 自由民主党浜松 様

¥ 5, 0 0 0 円

但

第27回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加費として
2023年 1月 23日

上記正に領収いたしました

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-11-90

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

第27回

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新の動向をつかむ / セミナー開催のご案内

2023年 1月23日(月)



「私が地方議員のみなさんにお話ししたいこと」(仮題)

香取 照幸氏

上智大学総合人間科学部教授、(一社)未来研究所副代表理事、全世代型社会保障構築会議構成員、元アゼルバイジャン共和国駐日日本国特命全権大使、元厚生労働省雇用均等・児童家庭局長(著書に『民主主義のための社会保障』『教養としての社会保障』などがある)



「子ども家庭行政を巡る現状と課題」(仮題)

尾崎 守正氏

厚生労働省子ども家庭局総務課長

「新型コロナウイルス対策とワクチン、医薬品等について」(仮題)

漆畑 稔氏

日本薬剤師会相談役、日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会理事、元厚生労働省中央社会保険医療協議会委員

ポストコロナの日本社会と社会保障について、政策担当者や専門家と一緒に考えてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

New Price!

会場参加
定員 **60** 名
講師・参加者と
交流できる!

オンライン
からも
参加可能
さらにお求めやす
くなりました!

参加費 会場参加: 25,000円(消費税込)・オンライン参加: 5,000円(消費税込)
を1月18日(水)までにお振込みください

会場 <会場参加の方> (貸会議室) AP東京丸の内 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-3日本生命丸の内ガーデンタワー3F
TEL: 03-5224-5109 FAX: 03-5224-6109
東京メトロ千代田線・半蔵門線・都営地下鉄三田線「大手町駅」D6出口直結 JR線・東京メトロ丸ノ内線「東京駅」より徒歩6分

留意事項 <オンライン参加の方> ・当日は Zoomのウェビナー機能を活用したセミナーを受講していただきます。ウェビナーはミーティング機能と異なり、聴講者の方のカメラや音声は通常ではオフになっており、ご質問時のみカメラと音声をオンにできる機能です。PC・タブレット・スマートフォンでご参加いただけます。
・詳しくは事務局にお問い合わせください。

<主催> 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-11 セントラル大手町 901 社保研デラール内
TEL 03-6273-7772 / FAX 03-3527-1028



9:50~	受付開始
10:10~	開講の挨拶、オリエンテーション
10:15~11:30	【討議1】 「私が地方議員のみなさんにお話ししたいこと」(仮題) 香取 照幸氏 上智大学総合人間科学部教授、(一社)未来研究所龍代表理事、全世代型社会保障構築会議構成員、元アゼルバイジャン共和国駐節日本国特命全権大使、元厚生労働省雇用均等・児童家庭局長
11:30~12:00	討議(30分間)
12:00~13:00	昼休み ※12:45~12:55 【特別講演】 「第4期特定健診・特定保健指導に関する弊社の取り組みについて」協賛(株)社会保険出版社
13:00~13:40	【特別講演】 「生きがいを見つけられない子どもたち」(株)フィスメック 白崎 哲史氏 「医療 DXをめぐる動き」(株)社会保険研究所 社会保険旬報編集部
13:40~13:45	休憩(5分間)
13:45~14:45	【討議2】 「子ども家庭行政を巡る現状と課題」(仮題) 尾崎 守正氏 厚生労働省子ども家庭局総務課長
14:45~15:15	討議(30分間)
15:15~15:25	休憩(10分間)
15:25~16:25	【討議3】 「新型コロナウイルス対策とワクチン、医薬品等について」(仮題) 漆畑 稔氏 日本薬剤師会相談役、日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会理事、元厚生労働省中央社会保険医療協議会委員
16:25~16:55	討議(30分間)
16:55~	終了の挨拶
17:00	終了

<後援> 社会保険旬報 - 医療に関わる全ての情報を提供 -

- ・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・社会保障フォーラムをダイジェストで講師のご講演の要旨と「討議」の概要を掲載。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は
 (株)社会保険研究所までご連絡ください。TEL: 03-3252-7901(代)

Web版
 無料会員登録中!

Web **医療と介護** SINCE 1972 **年金時代**
<https://info.shaho.co.jp/iryou/> <https://info.shaho.co.jp/nenkin/>



※東京駅から徒歩6分

第27回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加申込書

お名前	浜松市議会 自由民主党浜松 平野 亜子	所属協会	浜松市議会
お住所	〒430-8652 浜松市中区元城町103番地02	電話番号	053-457-2495
		FAX	053-457-2494
参加の希望	<input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン (いずれかに○をつけてください)	Eメールアドレス(必須)	

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX 03-3527-1028 または HP <https://tirare.jp/> **セミナーお申し込み** よりお申し込みください。

※お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合は FAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。事務局からメールが届きましたら、メールに表記の口座へ参加費をお振込みください。オンライン参加の方には追って接続方法を個別にご連絡いたします。

お問い合わせ先 TEL 03-6273-7772 ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

第27回地方から考える「社会保障フォーラム」受付いたしました

2022年11月16日 16:02

To: [redacted]

浜松市議会議員

平野 岳子 様

いつもご参加をいただきありがとうございます。

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局の佐藤と申します。

〆もどうぞよろしくお願いたします。

当日の資料と事前接続テストにつきまして

資料は開催の数日前を目途にメールにてご連絡いたします。

メールに記載のID: と PW:を用いてお入りいただきダウンロードをお願いいたします。

資料には最新情報を反映したいとの事などから、セミナーの前日に事務局にいただく
〆もあり、

紙ベースの事前郵送は出来ませんことをご了承いただけますようお願い申し上げます。

また、ZOOM接続がご不安な方には、日程調整させていただき「事前接続テスト」をいたしますので

別途ご連絡をお願いいたします。

この度は、第27回地方から考える「社会保障フォーラム」に

お申込みをいただきましてありがとうございます。先生のお申し込みを受け付けいたしました。

.....
.....

ご参加費用5,000円を1月18日(水)までに

次の口座にお振込みくださいます様よろしくお願ひ申し上げます。

.....
【振込先】

【振込口座名】 社会保障フォーラム代表 佐藤聖子

(シャカイホショウフォーラムダイヒョウサトウサトコ)

【口座番号】

.....
*領収証をご希望の場合は、メールまたはFAXでご指示ください。ご用意いたしません。

┌◇◆地方から考える「社会保障フォーラム」事務局◆◇┐

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-11-901

(株) 社保研TIRARE内 URL: <https://tirare.jp/>

03-6273-7772 FAX: 03-3527-1028

Email: 佐藤聖子

└◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇┘ ご不明な点などは佐藤 でお願ひいたします。

*このメールに添付は付けておりません。ついている場合はお手数ですが削除してくださいようお願ひいたします。

.....
 winmail.dat
9K ダウンロード

第27回 地方から考える「社会保障フォーラム」報告書

自由民主党浜松 平野 岳子

<日 時> 令和5年1月23日(月)

<場 所> オンライン ZOOM

<内 容> 講義1 「私が地方議員のみなさんにお話ししたいこと」

元厚生労働省雇用均等・児童家庭局長 香取 照幸氏

講義2 「子ども家庭行政を巡る現状と課題」

厚生労働省子ども家庭局総務課長 尾崎 守正氏

講義3 「新型コロナウイルス対策とワクチン、医療品等について」

日本薬剤師会相談役、

元厚生労働省中央社会保険医療協議会委員 漆畑 稔氏

<説明と所感>

●講義1「私が地方議員のみなさんにお話ししたいこと」

香取氏は、超高齢社会をリアルにイメージするため、85歳以上の人口が増えると何が起きるかを提起。85歳以上の5割は要介護、4割は認知症、入院後の在宅復帰が課題となる。外来は減少し、訪問診療が増える。つまり、サービスの中心はアウトリーチ型へ。救急搬送も増大し、その主力は後期高齢者、特に85歳以上の高齢者が急増すると見込まれる。よって、①医療と介護の一体提供は地域包括ケアネットワークを必要とし、②在宅医療の強化「地域完結型医療」は、かかりつけ医機能の強化や開業医とそれを支える地域密着病院が必要になる。



人口減少が地域に与える影響は何か。生活関連サービスの縮小については、一般病院が立地するためには約3万人の人口規模が必要。税收減による行政サービスの低下。地域公共交通の撤退・縮小。空き家・空き店舗・耕作放棄地の増大、地域コミュニティの機能低下・共助機能の低下。老朽したインフラ・公共施設が大幅に増加等が考えられる。そこで、人口減少下において満足度の高い人生と人間を尊重する社会をどう構築するか。高齢化が進む環境下で効率的に都市サービスを供給する体制が必

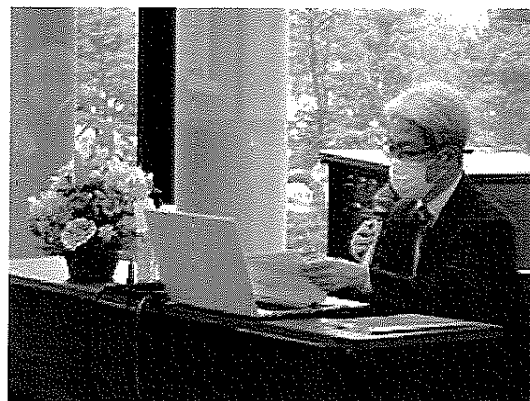
要。都市をコンパクト化し、必要な機能の再配置を行うことは不可避となる。限られた資源の集中的・効率的な利用で持続可能な都市・社会を実現する必要がある。福祉・医療政策は「施設」から「地域」へ。「医療」から「介護」へ。2025年を目途に医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が必要となってくる。概30分以内に必要なサービスが提供されるに以上生活圏域である。小中学校の余裕教室のうち、4.6%がデイサービスセンター等として活用されている例もある。

地域共生社会とは、今後日本社会全体が実現していこうとする「目標」であり、地域包括ケアシステムとは、地域共生社会を実現するための「手段」である。

地方自治体が行う少子化対策への疑問・・・こどもの医療費助成事業は統一した制度の下に、国において現物給付方式による制度を創設すべき。さらに、人口問題は労働問題として考えていく必要がある。地方の雇用環境をつくる人たちが家族観や労働の価値観をアップデートして行動に移さない限り、人口流出を止めることは出来ないであろう。

●講義2「子ども家庭行政を巡る現状と課題」

こどもどまんなか社会の実現に向けて、常にこどもの視点に立って、こども政策に強力かつ専一に取り組む独立した行政組織として、こどもと家庭の福祉の増進・保健の向上等の支援、こどもの権利利益の擁護を任務とするこども家庭庁を創設。内部組織は、司令塔部門、成育部門、支援部門の3部門体制として、移管する定員を大幅に上回る体制を目指す。



す。こどもにとって必要不可欠な教育は文部科学省の下で充実、こども家庭庁と文部科学省が密接に連携。令和5年度のこども家庭庁当初予算案は4.8兆円、前倒しで実施するものを含めれば5.2兆円。

待機児童数は、年々減少しており、約85.5%の市町村で待機児童なし。待機児童数が50人以上の自治体は10自治体まで減少、しかしながら今後は女性就業率の上昇傾向、フルタイムの共稼ぎ世帯割合の増加、被用者保険の適用拡大に伴う働き方の変容などを受け、今後保育ニーズも再び増加する可能性があり、注視が必要である。良質な保育を提供し続けることが大きな課題である。

放課後児童クラブの整備は遅れている。2023年度末までの目標値を下回りそう。待機をどうするか。児童館や他の施設を使えないかどうか・・・整備費

はだ出してきたが、令和5年度から2つ新たに運営費を拡充する。アパートや民家も対象とする。利用調整事業もしていく。

こども家庭庁は、設置後の関連予算が大きな意味をもつ。単年度だけでなく、複数年度で戦略的に考えていく必要がある。こどもの視点に立ち瀬策を立案、国民に分かりやすい目標を設定して進めてほしい。

岸田内閣総理大臣の年頭記者会見においても、少子化対策は待ったなしの課題であると申している。こどもファーストの経済社会をつくり、出生率を反転させなければならない、そのためにも6月の骨太方針までに将来的なこども予算倍増に向けた大枠を提示するとした。異次元の少子化対策に挑戦し、若い世代からようやく政府が本気になったとおもえるような構造の実現、大胆な検討をすすめていただきたいものです。

●講義3「新型コロナウイルス対策とワクチン、医療品等について」

漆畑氏は、新型コロナウイルス感染症の症状・検査方法・ワクチンについて説明。治療については基本的に対症療法となる。帰隊される経口抗ウイルス薬については、供給が安定するまで国が買い上げ、治療する医療機関、薬局に提供（無償）、都道府県などのHPで処方医、調剤可能な薬局を示すとした。モルヌピラビル（令和3年12月24日特例承認）、ニルマトレビル・リトナビル（令和4年2月10日特例承認）、エンシトレルビルフマル酸（令和4年11月12日緊急承認）について詳細を示すとともにリスクについても挙げられた。



さらに、4月以降、2類から5類感染症に移行する予定である。現在の5類は、ウイルス性肝炎、急性脳炎、後天性免疫不全、梅毒、風疹、麻疹、百日咳などである。5類感染症になると、新型インフルエンザ等特別措置法の対象では無くなる。マスクは原則不要とはいえ、マスクと嗽、手洗いこそ重要である。また、ワクチン接種は任意、インフルエンザと同じ自己負担。全医療機関で対応、段階的に公費の負担を解消すると説明した。

今後は国に動きに注視しつつ、国民へ正しい情報伝達ができるよう努めていきたい。

第27回

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新の動向をつかむ / セミナー開催のご案内

2023年 1月23日(月)

講演予定講師 / テーマ



「私が地方議員のみなさんにお話ししたいこと」(仮題)

香取 照幸氏

上智大学総合人間科学部教授、(一社)未来研究所副代表理事、全世代型社会保障構築会議構成員、元アゼルバイジャン共和国駐節日本国特命全權大使、元厚生労働省雇用均等・児童家庭局長(著書に『民主主義のための社会保障』『教養としての社会保障』などがある)



「子ども家庭行政を巡る現状と課題」(仮題)

尾崎 守正氏

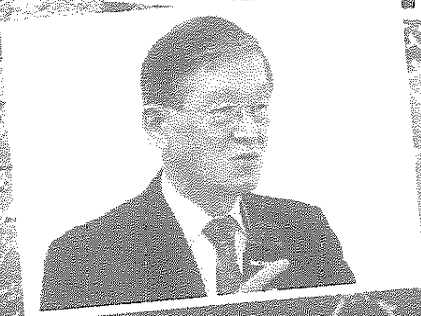
厚生労働省子ども家庭局総務課長

「新型コロナウイルス対策とワクチン、医薬品等について」

漆畑 稔氏

(仮題)

日本薬剤師会相談役、日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会理事、元厚生労働省中央社会保険医療協議会委員



ポストコロナの日本社会と社会保障について、政策担当者や専門家と一緒に考えてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

New Price!

会場参加
定員 **60** 名
講師・参加者と
交流できる!

オンライン
からも
参加可能
「さらにお求めやすくなりました!」

参加費 会場参加: 25,000円(消費税込)・オンライン参加: 5,000円(消費税込)
を1月18日(水)までにお振込みください

会場 <会場参加の方> (貸会議室) AP東京丸の内 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-3日本生命丸の内ガーデンタワー3F
TEL: 03-5224-5109 FAX: 03-5224-6109

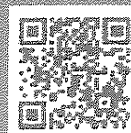
東京メトロ千代田線・半蔵門線・都営地下鉄三田線「大手町駅」D5出口直結 / JR線・東京メトロ丸の内線「東京駅」より徒歩6分

留意事項 <オンライン参加の方> ・当日はZoomのウェビナー機能を活用したセミナーを受講していただきます。ウェビナーはミーティング機能と異なり、聴講者の方のカメラや音声は通常ではオフになっており、ご質問時のみカメラと音声をオンにできる機能です。PC・タブレット・スマートフォンでご参加いただけます。
・詳しくは事務局にお問い合わせください。

<主催> 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-11 セントラル大手町 901 社保研タワー内
TEL 03-6273-7772 / FAX 03-3527-1028

<協賛> 株式会社社会保険研究所 / 年友企画株式会社 / 株式会社社会保険出版社 / 株式会社フィスメック



9:50~	受付開始
10:10~	開講の挨拶、オリエンテーション
10:15~11:30	議題1 「私が地方議員のみなさんにお話ししたいこと」(仮題) 香取 照幸氏 上智大学総合人間科学部教授、(一社)未来研究所臥龍代表理事、全世代型社会保障構築会議構成員、元アゼルバイジャン共和国駐節日本国特命全權大使、元厚生労働省雇用均等・児童家庭局長
11:30~12:00	討議(30分間)
12:00~13:00	昼休み ※12:45~12:55 「第4期特定健診・特定保健指導に関する弊社の取り組みについて」協賛(株)社会保険出版社
13:00~13:40	議題2 「生きがいを見つけられない子どもたち」(株)フィスメック 白崎 哲史氏 「医療 DXをめぐる動き」(株)社会保険研究所 社会保険旬報編集部
13:40~13:45	休憩(5分間)
13:45~14:45	議題3 「子ども家庭行政を巡る現状と課題」(仮題) 尾崎 守正氏 厚生労働省子ども家庭局総務課長
14:45~15:15	討議(30分間)
15:15~15:25	休憩(10分間)
15:25~16:25	議題4 「新型コロナウイルス対策とワクチン、医薬品等について」(仮題) 漆畑 稔氏 日本薬剤師会相談役、日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会理事、元厚生労働省中央社会保険医療協議会委員
16:25~16:55	討議(30分間)
16:55~	終了の挨拶
17:00	終了

<後援> 社会保険旬報 一医療に関わる全ての情報を提供一

- ・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・社会保障フォーラムをダイジェストで講師のご講演の要旨と「討議」の概要を掲載。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は
(株)社会保険研究所までご連絡ください。TEL:03-3252-7901(代)

Web版

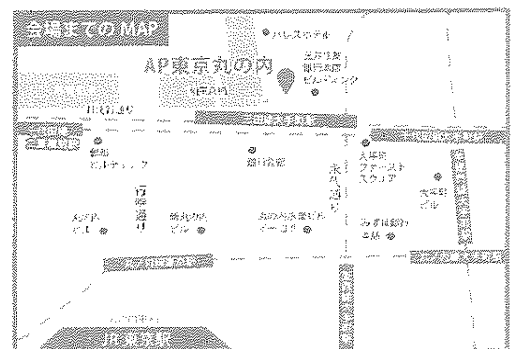
無料会員募集中!

Web医療と介護

<https://info.shaho.co.jp/iryou/>

年金晴行

<https://info.shaho.co.jp/nenkin/>



第27回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	フリガナ	所属機関
ご住所	〒□□□□-□□□□	電話番号
		FAX
		Eメールアドレス(必須)
参加の ご希望	<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン (いずれかに「」をつけてください)	

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX 03-3527-1028 または HP <https://tirare.jp/> **セミナーお申し込み** よりお申し込みください。

※お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合は FAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。事務局からメールが届きましたら、メールに表記の口座へ参加費をお振込みください。オンライン参加の方には送って連絡方法を個別にご連絡いたします。

お問い合わせ先 TEL 03-6273-7772 ご不明な点は、窓口までお問い合わせください。

最新の情報は社保研ティラーレのホームページからご確認ください <https://tirare.jp/>

旅 費 支 払 証 明 書

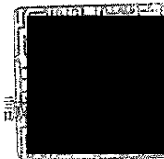
出張年月日	令和 4 年 5 月 27 日 (金) 1日間		
出張先 (目的)	東京都千代田区平河町 砂防会館 別館 全国災害ボランティア議連 研修会参加		
出張者氏名	花井 和夫		
旅 費 額 内 訳			
項 目	金 額	備 考	
交通費	14,600 円	新幹線チケット代 浜松駅⇄東京駅 (@7,300円×2 往復)	
〃	3,080 円	タクシー代 実費 ①東京駅 ~ 砂防会館 別館 1,460 円 (計2台分) ②砂防会館 別館 ~ 東京駅 1,620 円	
研修費	5,000 円	年会費 / 全国ボランティア議員連盟	
日 当	1,500 円	@1,500円 × 1日 × 1名分	
合 計	24,180 円		

金 額		百	拾	万	千	百	拾	円
	¥			2	4	1	8	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和 5 年 3 月 1 日

代 表 者 会 長 戸 田



<詳細>

新幹線切符代 1件 ・ タクシー代 2件 実費 領収書添付 (裏面)

行程

新幹線 タクシー タクシー 新幹線

浜松駅 ===== 東京駅 ————— 砂防会館 別館 ————— 東京駅 ===== 浜松駅

新幹線チケット代

領収書控え

972-
東京駅 → 会場



浜松市中区砂山町320-5 TEL 053-459-5858

領収書

022.05.25 (水) 14時28分 発行 No.A151

売) [新幹線] 浜松・東京・品川 白
2枚 @ 7300 14,600

計 2枚 ¥14,600

【お預かり】¥15,000 【お釣り】¥400

担当者 ...

商品の返品はレシート発行日も含め7日以内
でお願いします。
(※返品の際には必ずレシート及び領収書をお
持ち下さい)

領収書

現金・ポイント・割引 No.2780

日付 2022年 05月 27日

車番 020554 0000

運賃 ¥1,460円

運賃料金計 ¥1,460円

合計 ¥1,460円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます

太田 タクシー
下り番号: 149

お支払物は上記所属団体へ
東京都個人タクシー協同組合
江戸川第一支部

平日9時 ~ 17時
TEL 03-6306-7358
時間外 TEL 03-6271-0006
お問い合わせ日
(注)東京都個人タクシー協会
TEL 03-3947-1461

必要時
(公財)東京タクシーセンター
TEL 03-3648-0300

領収書

2022年 05月 27日 -006

メーター運賃 ¥1,620円

運賃料金計 ¥1,620円

合計 ¥1,620円

《お支払内訳》

現金支払 ¥1,620円

毎度ご乗車ありがとうございます。
お忘れ物、お気付きの点は

東都無線タクシー様
車両番号 006621
世田谷(営) TEL 03-3308-8811
無線配車センター TEL 03-3590-1010
ナビコード 5403-8544-6202

東都タクシー配車アプリ

Android / iOS対応



領収書

花井和夫 様

★ 5,000 円

ただし、年会費として

令和 5年 5月 27日


全国災害ボランティア議員連盟

会計 鈴木宏治

事務所 福井県越前市中印町 18-1 4

令和4年5月25日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 戸田 誠 様

申請議員 花井 和夫  印

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

花井 和夫 議員

2 期間及び出張先

令和4年5月27日(金)

東京都千代田区平河町 砂防会館 別館

3 目的

全国災害ボランティア議員連盟 研修会 参加

視察依頼書送付願

令和 年 月 日


浜松市議会議長 様

会派名
代表者氏名

 印

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

(様式 11)

令和 5 年 3 月 1 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 戸田 誠 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 4 年 5 月 2 7 日 (金) 1 日間
出張先	東京都千代田区平川町 砂防会館 別館
出張の理由	全国ボランティア議員連盟 研修会 出席
出張者 氏名印	花井 和夫 
(出張の顛末) 別紙の通り	
(備考)	

全国災害ボランティア議員連盟の2022年度総会・研修会

◇開催日時 令和4年5月27日午前11時から16時

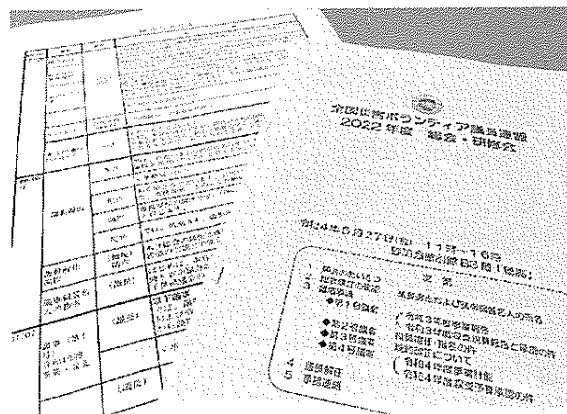
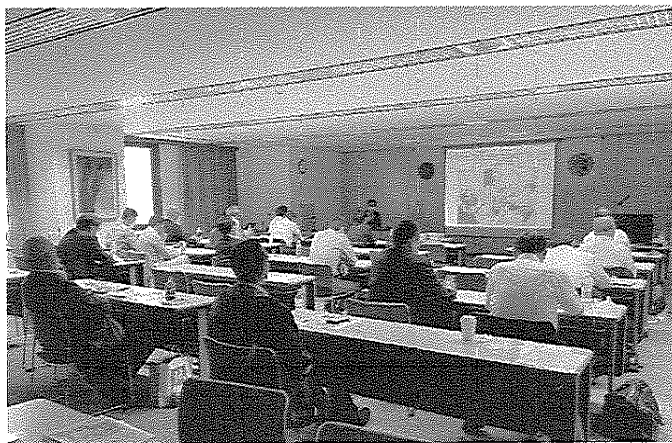
◇会場 砂防会館別館（東京都・平河町）

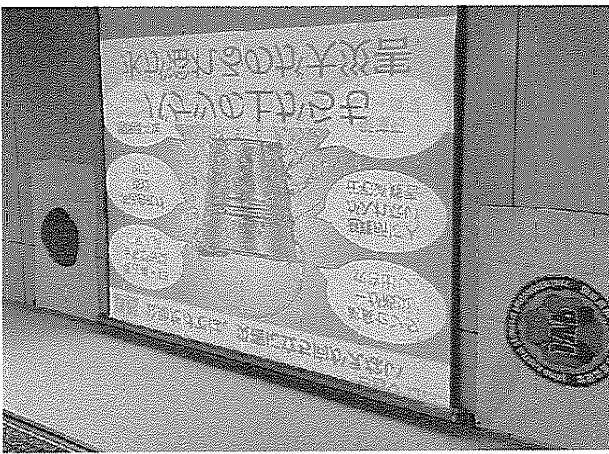
◇内容 会場参加とオンライン参加のハイブリッド形式で行われた。会長の谷公一衆議院議員は予算委員会出席のため欠席となりメッセージが読み上げられた。総会では令和3年度の事業・収支報告、役員改選、規約改正、令和4年度事業・予算案が報告されいずれも承認された。今年度も研修会や災ボラ環境整備等の意見交換と提言、支部組織結成等々の実施、また、夏頃に兵庫県での研修会開催も報告された。午後から研修会が行われ、(一社)ピースポート災害支援センター理事・事務局長の上島安裕氏が「増加する国内災害への支援とその課題」と題し講演が行われた。深刻化する気候変動と自然災害、公助だけでは災害に立ち向かえない、災害関連死の増加などの今日の課題に対してどう対応していくか。そのためには、行政とボランティアやNPOとの協働、被災者一人ひとりの状況に丁寧に対応し関係者が連携して必要な支援を行う災害ケースマネジメントが大事であり多様な支援への理解と連携、地域力と受援力を向上させていくことが大事とされる。現場での具体的な対応や事例、データも交えながら大変に興味深い今後の参考となる講演でした。続く情報交換会では上島氏にも引き続き参加頂き、会場参加者一人一人に講演の感想や上島氏への質問、それぞれの地域での取り組み等について話を頂いた。土囊について、被災地での福祉的対応、ジェンダーバランス、避難所としての寺や神社の活用、災害時の防災士の役割、社協との連携など幅広い話題に話が及んだ。また、味の素ファンデーションの齋藤さんから災害時の食と栄養の問題に関する官民連携による「食べる支援プロジェクト（たべぶろ）」について説明があった。

また、国会の会期中でもあり国会議員の方々も入れ替わりで挨拶頂いた。

今回、私は全体の司会を担当させて頂きました。

全国災害ボランティア議員連盟は、国・都道府県・市町村の超党派による議員で組織し、防災や減災、復興支援に関する調査研究や政策提言を行うとともに、災害ボランティア活動の環境整備に力を入れている。





規約

(趣旨)

第1条 近年全国各地で風水害や地震災害等の災害が多発し、地域での防災・減災への取り組みの重要性と、災害ボランティアによる効果的な復旧支援活動の必要性とが高まっている。本連盟は、議員・議会の行政に対する適時・的確な働きかけが、国家や地域の防災・減災に資するところ大なることを鑑み、国会・地方議会議員の立場から、地域防災力の向上に寄与しようとするものである。

(名称・事務所)

第2条 前条の趣旨に賛同する議員の集まりを「全国災害ボランティア議員連盟」（以下「災ボラ議連」という）と称し、事務所を事務局長宅に置くものとする。

(目的)

第3条 災ボラ議連は、法的な整備も含めた支援措置を考えるための議員のネットワークを構築し、以下の調査・研究・情報交換などを行うことによって、市民・国民の視点から防災・減災に必要な社会の仕組み作りを考え、適切な政策提言に結び付け、安心・安全な地域づくりに寄与することを目的とする。

- (1) 災害ボランティアの活動環境整備
- (2) 地域防災力向上（防災・減災）
- (3) 災害時の議会・議員の在り方、行政への対応の仕方
- (4) 被災地の復興支援に関する事項
- (5) その他、防災・減災に関する事項

(会員)

第4条 目的に賛同する国会議員および全国の地方議会議員をもって会員とする。また、自治体首長もしくは有識者で会の目的に賛同するものを特別会員、その他の非議員で会の目的に賛同するものを賛助会員とする。ただし、特別会員・賛助会員は、議決権を有しない。

(役員)

第5条 1. 災ボラ議連運営のため、次の役員・顧問を置く。

(1) 会長	1名	…	本連盟を代表し会務を総括する
(2) 副会長	若干名	…	会長を補佐し、必要に応じその職務を代理する
(3) 理事	若干名	…	理事会に参画し、会務を審議する
(4) 事務局長	1名	…	事務を統括する
(5) 事務局次長	若干名	…	事務局長を補佐する
(6) 会計	1名	…	会計を統括する
(7) 監事	2名	…	会務の執行及び会計を監査し総会において報告するほか、役員会に出席してその職務に関し意見を述べること

ができる

2. 会長・副会長・顧問は、役員会で推薦し、総会で選任する。
3. 理事・事務局長・監事は、総会で選任する。
4. 事務局次長・会計は、事務局長が指名する。
5. 任期は1年、再任を妨げない。
6. 本会に顧問を置くことができる。

(会議)

第6条 災ボラ議連の会議は、次のとおりとする。

- (1) 会議は、総会及び役員会とする
- (2) 総会は、会長が招集し会議を主宰する
- (3) 役員会は、会長が招集し会議を主宰する
尚、役員会は、理事、事務局長、監事を構成メンバーとする。

(事業)

第7条 災ボラ議連の目的達成のため、次の事業を行う。

- (1) 災害ボランティアの環境整備に関する調査・研究や政策提言の事業
- (2) 地域防災力向上（防災・減災）に関する調査・研究事業
- (3) 災害時の議会・議員の在り方に関する調査・研究事業
- (4) 関係者、関係機関のネットワーク構築と情報交換に関する事業
- (5) 災害発生時の被災地支援に関する事業
- (6) その他、第3条の目的を達成するため必要な事業

(財政)

第8条 1. 本会の財政は、会費及び寄付金等によって運営する。会費は以下のとおり

- (1) 国会議員 年額 6千円
- (2) 都道府県議会議員及び政令指定都市議会議員 年額 5千円
- (3) 市町村議会議員 年額 3千円
- (4) 賛助会員 一口年額 3千円
- (5) 特別会員 一口年額 5千円

2. 会費は年額とし、所定の方法により納入しなければならない

3. なお、会計等については総会に報告し承認を受けるものとする。

(会計年度)

第9条 本会の会計年度は毎年4月1日より、3月31日とする。ただし初年度は、4月3日より12月31日。平成23年度は平成1月1日より平成24年3月31日。

(その他)

第10条 第1条から第9条までに定めのない事項については、役員会で決定する。

付 則

本規約は平成21年10月17日より実施する。

平成22年1月23日一部改正。

平成23年5月31日一部改正。

平成25年5月27日一部改正。

平成28年5月20日一部改正。

平成30年5月21日一部改正。

この規約は平成30年4月1日から改定実施する。

()令和4年度 収支決算報告

【収入の部】

項目	予算額	決算額	増減	摘要
前年度繰越金	963,448	963,448	0	
年会費	120,000	84,000	-36,000	国会議員6,000円×14名
	270,000	196,000	-74,000	都道府県議・政令市議5,000円×39名
	420,000	291,000	-129,000	市区町村議3,000円×97名
	0	0	0	特別会員5,000円×0名
	15,000	6,000	-9,000	賛助会員3,000円×2名
総会費	0	0	0	
研修会費	0	159,000	159,000	
雑費	0	7	7	寄附金、預金利子
合計	1,788,448	1,699,455	-88,993	

【支出の部】

項目	予算額	決算額	増減	摘要	
事業費	総会費	100,000	292,000	192,000	5/27東京
	交流会費	0	0	0	
	研修会費	200,000	459,028	259,028	8/17~18豊岡
	派遣費	100,000	0	-100,000	役員派遣等
	地域活動費	90,000	30,330	-59,670	ブロック・地域支部活動費
	事業予備費	200,000	320,030	120,030	前年度研修会(3/30zoom)の残額支払い
管理費	通信費	150,000	1,730	-148,270	郵送、切手等
	消耗品光熱費	50,000	12,961	-37,039	封筒、ラベル、用紙等
	会議費	100,000	0	-100,000	役員会会場等
	印刷費	100,000	0	-100,000	募集ビラ等
	事務費	160,000	165,146	5,146	HP更新料、事務作業委託
管理予備費	538,448	0	-538,448		
合計	1,788,448	1,281,225	-507,223		

※残金418,230円を次年度へ繰り越し

	氏名	ふりがな	所属議会	議員種別	ブロック	都道府県	
北海道	池島 和行	いけしま かずゆき	岩見沢市議会	市区町村	北海道	北海道	
	逢坂 誠二	おおさか せいじ	衆(北海道・立民)	国会議員	北海道	北海道	
	菊池 豪一	きくち ごういち	北見市議会	市区町村	北海道	北海道	
	桜井 由美子	さくらい ゆみこ	北見市議会	市区町村	北海道	北海道	
	中山 真一	なかやま しんいち	札幌市議会	政令指定都市議員	北海道	北海道	
	松木 けんこう	まつき けんこう	衆(北海道・希望)	国会議員	北海道	北海道	
	松隈 早織	まつくま さおり	千歳市議会	市区町村	北海道	北海道	
	松宮 健治	まつみや けんじ	函館市議会	市区町村	北海道	北海道	
青森県	川村 悟	かわむら さとる	青森県議会	都道府県	東北	青森県	
岩手県	臼澤 勉	うすざわ つとむ	岩手県議会	都道府県	東北	岩手県	
	小林 立栄	こばやし たつえい	遠野市議会	市区町村	東北	岩手県	
	佐藤 ケイ子	さとう けいこ	岩手県議会	都道府県	東北	岩手県	
	司東 道雄	しとう みちお	北上市議会	市区町村	東北	岩手県	
	関根 敏伸	せきね としのぶ	岩手県議会	都道府県	東北	岩手県	
	高村 人司	たかむら ひとし	二戸市議会	市区町村	東北	岩手県	
	平野 明紀	ひらの あきのり	北上市議会	市区町村	東北	岩手県	
	米田 誠	まいた まこと	二戸市議会	市区町村	東北	岩手県	
	吉田 敬子	よしだ けいこ	岩手県議会	都道府県	東北	岩手県	
宮城県	石田 一也	いしだ かずや	宮城県議会	都道府県	東北	宮城県	
	大内 真理	おおうち まり	宮城県議会	都道府県	東北	宮城県	
	佐藤 富夫	さとう とみお	東松島市議会	市区町村	東北	宮城県	
	山口 荘一郎	やまぐち そういちろう	石巻市議会	市区町村	東北	宮城県	
	和田 政宗	わだ まさむね	参(全国・自民)	国会議員	東北	宮城県	
	秋田県	杉本 俊比古	すぎもと としひこ	秋田県議会	都道府県	東北	秋田県
	御法川 信英	みのりかわ のぶひで	衆(秋田・自民)	国会議員	東北	秋田県	
山形県	阿部 ひとみ	あべ ひとみ	元山形県議会	都道府県	東北	山形県	
	江口 暢子	えぐち ようこ	酒田市議会	市区町村	東北	山形県	
	叶内 恵子	かなうち けいこ	新庄市議会	市区町村	東北	山形県	
	草島 進一	くさじま しんいち	鶴岡市議会	市区町村	東北	山形県	
	多田 慎二	ただ しんじ	中山町議会	市区町村	東北	山形県	
	福島県	後藤 善次	ごとう ぜんじ	福島市議会	市区町村	東北	福島県
	関根 政雄	せきね まさお	鮫川村議会	市区町村	東北	福島県	
	先崎 温容	せんざき よしなか	福島県議会	都道府県	東北	福島県	
	橋本 徹	はしもと とおる	福島県議会	都道府県	東北	福島県	
	吉田 公男	よしだ きみお	元福島県議会	賛助会員	東北	福島県	
	渡辺 義信	わたなべ よしのぶ	福島県議会	都道府県	東北	福島県	
	茨城県	大和田 和男	おおわだ かずお	那珂市議会	市区町村	関東	茨城県
	小野 泰宏	おの やすひろ	つくば市議会	市区町村	関東	茨城県	

	鐘ヶ江 礼生奈	かねがえ れおな	つくばみらい市議会	市区町村	関東	茨城県
	設楽 詠美子	しだら えみこ	茨城県議会	都道府県	関東	茨城県
	中村 喜四郎	なかむら きしろう	衆(茨城・立民)	国会議員	関東	茨城県
	星田 弘司	ほしだ こうじ	茨城県議会	都道府県	関東	茨城県
	先崎 光	まさき ひかる	那珂市長	都道府県	関東	茨城県
	三澤 隆一	みさわ りゅういち	筑西市議会	市区町村	関東	茨城県
栃木県	大谷 好一	おおや こういち	栃木市議会	市区町村	関東	栃木県
	栗原 収	くりはら おさむ	足利市議会	市区町村	関東	栃木県
	小林 英恵	こばやし はなえ	小山市議会	市区町村	関東	栃木県
	福田 克之	ふくだ かつゆき	さくら市議会	市区町村	関東	栃木県
	船田 元	ふなだ はじめ	衆(栃木・自民)	国会議員	関東	栃木県
	細野 大樹	ほその だいき	小山市議会	市区町村	関東	栃木県
	湯澤 英之	ゆざわ ひでゆき	栃木県議会	都道府県	関東	栃木県
群馬県	あべ ともよ	あべ ともよ	群馬県議会	都道府県	関東	群馬県
	小野 聡子	おの さとこ	高崎市議会	市区町村	関東	群馬県
	小林 克行	こばやし かつゆき	安中市議会	市区町村	関東	群馬県
	逆瀬川 義久	さかせがわ よしひさ	高崎市議会	市区町村	関東	群馬県
	中里 武	なかさと たけし	前橋市議会	市区町村	関東	群馬県
	橋本 新一	はしもと しんいち	藤岡市議会	市区町村	関東	群馬県
	星野 妙子	ほしの たえこ	沼田市議会	市区町村	関東	群馬県
	星野 一広	ほしの かずひろ	太田市議会	市区町村	関東	群馬県
	松本 基志	まつもと もとし	群馬県議会	市区町村	関東	群馬県
	丸山 覚	まるやま さとる	高崎市議会	市区町村	関東	群馬県
埼玉県	浅海 忠	あさうみ ただし	秩父市議会	市区町村	関東	埼玉県
	新井 豪	あらい ごう	埼玉県議会	都道府県	関東	埼玉県
	碓 康雄	いかり やすお	川口市議会	市区町村	関東	埼玉県
	今井 けいいちろう	いまい けいいちろう	深谷市議会	市区町村	関東	埼玉県
	大泉 芳行	おおいずみ よしゆき	八潮市議会	市区町村	関東	埼玉県
	岡部 一正	おかべ いっせい	八潮市議会	市区町村	関東	埼玉県
	川目 武彦	かわめ たけひこ	元川越市議会	市区町村	関東	埼玉県
	清野 和彦	きよの かずひこ	秩父市議会	市区町村	関東	埼玉県
	小久保 博史	こくぼ ひろふみ	春日部市議会	市区町村	関東	埼玉県
	小林 利規	こばやし りき	蕨市議会	市区町村	関東	埼玉県
	権守 幸男	ごんもり ゆきお	埼玉県議会	都道府県	関東	埼玉県
	坂本 大典	さかもと だいすけ	川口市議会	市区町村	関東	埼玉県
	瀬賀 恭子	せが きょうこ	越谷市議会	市区町村	関東	埼玉県
	中川 浩	なかがわ ひろし	埼玉県議会	都道府県	関東	埼玉県
	中元 太	なかもと ふとし	飯能市議会	市区町村	関東	埼玉県
	林 幸子	はやし さちこ	熊谷市議会	市区町村	関東	埼玉県

千葉県

藤井 健志	ふじい たけし	埼玉県議会	都道府県	関東	埼玉県
前田 貞子	まえだ さだこ	八潮市議会	市区町村	関東	埼玉県
三ツ林 裕巳	みつばやし ひろみ	衆(埼玉・自民)	国会議員	関東	埼玉県
森田 俊和	もりた としかず	衆(埼玉・立民)	国会議員	関東	埼玉県
守屋 淳	もりや あつし	熊谷市議会	市区町村	関東	埼玉県
山川 百合子	やまかわ ゆりこ	前衆(埼玉・立民)	国会議員	関東	埼玉県
秋山 陽	あきやま あたる	千葉市議会	政令指定都市議員	関東	千葉県
泉川 洋二	いずみかわ ようじ	鎌ヶ谷市議会	市区町村	関東	千葉県
伊藤 浩士	いとう ひろし	市原市議会	市区町村	関東	千葉県
稲葉 健	いなば たけし	印西市議会	市区町村	関東	千葉県
猪瀬 浩	いのせ ひろし	富津市議会	市区町村	関東	千葉県
入江 晶子	いりえ あきこ	千葉県議会	都道府県	関東	千葉県
岩波 初美	いわなみ はつみ	千葉県議会	都道府県	関東	千葉県
岡本 ゆうこ	おかもと ゆうこ	松戸市議会	市区町村	関東	千葉県
黒川 民雄	くろかわ たみお	勝浦市議会	市区町村	関東	千葉県
黒須 美智雄	くろす みちお	いすみ市議会	市区町村	関東	千葉県
近藤 忍	こんどう しのぶ	木更津市議会	市区町村	関東	千葉県
坂本 弘毅	さかもと こうき	四街道市議会	市区町村	関東	千葉県
佐々木 秀一	ささき しゅういち	習志野市議会	市区町村	関東	千葉県
佐藤 啓史	さとう けいじ	勝浦市議会	市区町村	関東	千葉県
佐藤 利治	さとう としはる	多古町議会	市区町村	関東	千葉県
清水 大輔	しみず だいすけ	習志野市議会	市区町村	関東	千葉県
鈴木 ひとみ	すずき ひとみ	館山市議会	市区町村	関東	千葉県
須永 和良	すなが かずよし	君津市議会	市区町村	関東	千葉県
高木 一彦	たかぎ かずひこ	富津市議会	賛助会員	関東	千葉県
高木 大輔	たかぎ だいすけ	佐倉市議会	市区町村	関東	千葉県
宝 新	たから あらた	浦安市議会	市区町村	関東	千葉県
田畑 直子	たばた なおこ	千葉市議会	政令指定都市議員	関東	千葉県
玉木 実	たまき みのる	印西市議会	市区町村	関東	千葉県
徳永 由美子	とくなが ゆみこ	佐倉市議会	市区町村	関東	千葉県
成島 良太	なりしま りょうた	松戸市議会	市区町村	関東	千葉県
平田 新子	ひらた しんこ	白井市議会	市区町村	関東	千葉県
福岡 梓	ふくおか あずさ	鴨川市議会	市区町村	関東	千葉県
松橋 浩嗣	まつはし こうじ	船橋市議会	市区町村	関東	千葉県
宮坂 奈緒	みやさか なお	千葉県議会	都道府県	関東	千葉県
村嶋 昭等	むらしま しょうとう	成田市議会	市区町村	関東	千葉県
森本 次郎	もりもと じろう	四街道市議会	市区町村	関東	千葉県
吉田 進	よしだ すすむ	柏市議会	市区町村	関東	千葉県
吉村 啓治	よしむら けいじ	浦安市議会	市区町村	関東	千葉県

東京都

渡辺 厚子	わたなべ あつこ	木更津市議会	市区町村	関東	千葉県
青木 かの	あおき かの	中央区議会	市区町村	関東	東京都
あらたに 隆見	あらたに たかみ	多摩市議会	市区町村	関東	東京都
有里 真穂	ありさと まほ	豊島区議会	市区町村	関東	東京都
岩田 将和	いわた まさかず	江戸川区議会	市区町村	関東	東京都
内野 大三郎	うちの だいざぶろう	中野区議会	市区町村	関東	東京都
梅田 雅美	うめだ まさみ	目黒区議会	市区町村	関東	東京都
大久保 昌代	おおくぼ まさよ	あきる野市議会	市区町村	関東	東京都
大沢 純一	おおさわ じゅんいち	立川市議会	市区町村	関東	東京都
大津 ひろ子	おおつ ひろこ	元東京都議会	都道府県	関東	東京都
大林 光昭	おおばやし みつあき	西東京市議会	市区町村	関東	東京都
岡本 宣子	おかもと のぶこ	世田谷区議会	市区町村	関東	東京都
沖山 肇	おきやま はじめ	三宅村議会	市区町村	関東	東京都
奥住 匡人	おくすみ まさひと	日野市議会	市区町村	関東	東京都
小田原 潔	おだわら きよし	衆(東京・自民)	国会議員	関東	東京都
落合 勝利	おちあい しょうり	武蔵野市議会	市区町村	関東	東京都
柿沢 未途	かきざわ みと	衆(東京・自民推薦)	国会議員	関東	東京都
神尾 りさ	かみお りさ	世田谷区議会	市区町村	関東	東京都
かみまち 弓子	かみまち ゆみこ	東村山市議会	市区町村	関東	東京都
河村 みどり	かわむら みどり	世田谷区議会	市区町村	関東	東京都
木村 克一	きむら かついち	中央区議会	市区町村	関東	東京都
窪田 龍一	くぼたりゅういち	江戸川区議会	市区町村	関東	東京都
小磯 明	こいそ あきら	東京都議会	都道府県	関東	東京都
鴻井 伸二	こうい しんじ	青梅市議会	市区町村	関東	東京都
笹本 由紀子	ささもと ゆきこ	元渋谷区議会	賛助会員	関東	東京都
佐藤 勝人	さとう かつと	大島町議会	市区町村	関東	東京都
塩村 あやか	しおむら あやか	参(東京・立憲)	国会議員	関東	東京都
白須 夏	しらす なつ	中央区議会	市区町村	関東	東京都
須崎 貴寛	すざき たかひろ	日野市議会	市区町村	関東	東京都
鈴木 明	すずき あきら	武蔵村山市議会	市区町村	関東	東京都
鈴木 建邦	すずき けんぼう	渋谷区議会	市区町村	関東	東京都
関根 友子	せきね ともこ	江東区議会	市区町村	関東	東京都
染谷 真人	そめや まこと	元中央区議会	賛助会員	関東	東京都
高橋 ちあき	たかはし ちあき	中野区議会	市区町村	関東	東京都
田中 哲	たなか さとし	墨田区議会	市区町村	関東	東京都
谷 寿文	たにとしふみ	三宅村議会	市区町村	関東	東京都
谷口 敏也	たにぐち としや	三鷹市議会	市区町村	関東	東京都
寺田 ひろし	てらだ ひろし	板橋区議会	市区町村	関東	東京都
所 隆宏	ところ たかひろ	江戸川区議会	市区町村	関東	東京都

	中島 こういちろう	なかじま こういちろう	足立区議会	市区町村	関東	東京都
	中妻 じょうた	なかつま じょうた	板橋区議会	市区町村	関東	東京都
	新妻 さえ子	にいづま さえこ	品川区議会	市区町村	関東	東京都
	初鹿 明博	はつしか あきひろ	前衆(比例東京・立民)	国会議員	関東	東京都
	東 友美	ひがし ともみ	町田市議会	市区町村	関東	東京都
	蛭田 智也	ひるた ともや	日野市議会	市区町村	関東	東京都
	福田 千夏	ふくだ ちか	府中市議会	市区町村	関東	東京都
	本間 としえ	ほんま としえ	多摩市議会	市区町村	関東	東京都
	松沢 よしはる	まつざわ よしはる	北区議会	市区町村	関東	東京都
	松本 みつひろ	まつもと みつひろ	杉並区議会	市区町村	関東	東京都
	峯岸 弘行	みねぎし ひろゆき	日野市議会	市区町村	関東	東京都
	宮下 誠	みやした まこと	小金井市議会	市区町村	関東	東京都
	村井 宗明	むらいむねあき	元衆議院(富山・民主)	賛助会員	関東	東京都
	村松 俊孝	むらまつ としたか	町田市議会	市区町村	関東	東京都
	森田 由紀	もりた ゆき	渋谷区議会	市区町村	関東	東京都
	山野井 つよし	やまのい つよし	港区議会	市区町村	関東	東京都
	渡辺 英子	わたなべ えいこ	東村山市議会	市区町村	関東	東京都
神奈川県	石井 世悟	いしい せいご	藤沢市議会	市区町村	関東	神奈川県
	井上 さくら	いのうえ さくら	横浜市議会	政令指定都市議員	関東	神奈川県
	岡崎 進	おかざき すずむ	茅ヶ崎市議会	市区町村	関東	神奈川県
	小田 博士	おた ひろし	大和市議会	市区町村	関東	神奈川県
	鳥淵 優	とりぶち まさる	大和市議会	市区町村	関東	神奈川県
	名切 文梨	なきり ふみな	厚木市議会	市区町村	関東	神奈川県
	福島 直子	ふくしま なおこ	横浜市議会	政令指定都市議員	関東	神奈川県
	松長 由美絵	まつなが ゆみえ	藤沢市議会	市区町村	関東	神奈川県
	山崎 由枝	やまざき よしえ	厚木市議会	市区町村	関東	神奈川県
新潟県	青木 太一郎	あおき たいちろう	新潟県議会	都道府県	北信越	新潟県
	池井 豊	いけい ゆたか	田上町議会	市区町村	北信越	新潟県
	石田 裕一	いしだ ゆういち	上越市議会	市区町村	北信越	新潟県
	泉田 裕彦	いずみだ ひろひこ	衆(新潟・自民)	国会議員	北信越	新潟県
	市村 浩二	いちむら こうじ	新潟県議会	都道府県	北信越	新潟県
	遠藤 徳一	えんどう とくいち	魚沼市議会	市区町村	北信越	新潟県
	片野 猛	かたの たけし	新潟県議会	都道府県	北信越	新潟県
	国定 勇人	くにさだ いさと	衆(新潟・自民)	国会議員	北信越	新潟県
	桑原 望	くわばら のぞむ	長岡市議会	市区町村	北信越	新潟県
	小泉 勝	こいずみ まさる	新潟県議会	都道府県	北信越	新潟県
	小嶋 正彰	こじま まさあき	妙高市議会	市区町村	北信越	新潟県
	小林 一大	こばやし かずひろ	新潟県議会	都道府県	北信越	新潟県
	小林 均	こばやし ひとし	十日町市議会	市区町村	北信越	新潟県

	佐野 統康	さの もとやす	見附市議会	市区町村	北信越	新潟県
	保坂 裕一	ほさか ゆういち	新潟県議会	都道府県	北信越	新潟県
	細田 健一	ほそだ けんいち	衆(新潟・自民)	国会議員	北信越	新潟県
	三井田 孝欧	みいだ たかお	元柏崎市議会	賛助会員	北信越	新潟県
	目黒 哲也	めぐろ てつや	南魚沼市議会	市区町村	北信越	新潟県
	与口 善之	よぐち よしゆき	新潟県議会	都道府県	北信越	新潟県
	渡辺 一美	わたなべ かずよし	魚沼市議会	市区町村	北信越	新潟県
	渡邊 雄三	わたなべ ゆうぞう	燕市議会	市区町村	北信越	新潟県
富山県	大楠 匡子	おおくす きょうこ	砺波市議会	市区町村	北信越	富山県
	開田 哲弘	かいだ てつひろ	砺波市議会	市区町村	北信越	富山県
	加藤 幸雄	かとう ゆきお	小矢部市議会	市区町村	北信越	富山県
	武田 慎一	たけだ しんいち	富山県議会	都道府県	北信越	富山県
	山本 篤史	やまもと あつし	砺波市議会	市区町村	北信越	富山県
石川県	荒木 博文	あらか ひろふみ	金沢市議会	市区町村	北信越	石川県
	安実 隆直	あんじつ たかなお	石川県議会	都道府県	北信越	石川県
	池元 勝	いけもと まさる	白山市議会	市区町村	北信越	石川県
	稲岡 健太郎	いなおか けんたろう	志賀町議会	市区町村	北信越	石川県
	上田 雅大	うえだ まさひろ	金沢市議会	市区町村	北信越	石川県
	卯野 修三	うの しゅうぞう	能美市議会	市区町村	北信越	石川県
	梅野 智恵子	うめの ちえこ	野々市市議会	市区町村	北信越	石川県
	太田 臣宣	おおた しげのり	石川県議会	都道府県	北信越	石川県
	片山 瞬次郎	かたやま しゅんじろう	小松市議会	市区町村	北信越	石川県
	窪田 博	くぼた ひろし	川北町議会	市区町村	北信越	石川県
	熊野 盛夫	くまの もりお	金沢市議会	市区町村	北信越	石川県
	近藤 和也	こんどう かずや	衆(石川・立民)	国会議員	北信越	石川県
	佐々木 紀	ささき はじめ	衆(石川・自民)	国会議員	北信越	石川県
	下 善裕	しも よしひろ	輪島市議会	市区町村	北信越	石川県
	杉林 敏	すぎばやし さとし	野々市市議会	市区町村	北信越	石川県
	仙台 謙三	せんだい けんぞう	能美市議会	市区町村	北信越	石川県
	竹内 幹雄	たけうち みきお	かほく市議会	市区町村	北信越	石川県
	竹田 良平	たけだ りょうへい	小松市議会	市区町村	北信越	石川県
	田中 敬人	たなか たかひと	石川県議会	都道府県	北信越	石川県
	土田 友雄	つちだ ともお	野々市市議会	市区町村	北信越	石川県
	寺越 和洋	てらこし かずひろ	白山市議会	市区町村	北信越	石川県
	中川 俊一	なかがわ としかず	金沢市議会	市区町村	北信越	石川県
	馳 浩	はせ ひろし	前衆(石川・自民)	国会議員	北信越	石川県
	八田 知子	はった ともこ	石川県議会	都道府県	北信越	石川県
	東野 真樹	ひがしの まき	加賀市議会	市区町村	北信越	石川県
	前 誠一	まえ せいいち	金沢市議会	市区町村	北信越	石川県

	南 清人	みなみ きよと	白山市議会	市区町村	北信越	石川県
	宮崎 雅人	みやざき まさと	金沢市議会	市区町村	北信越	石川県
	向田 誠市	むこうだ せいいち	野々市市議会	市区町村	北信越	石川県
	安原 透	やすはら とおる	野々市市議会	市区町村	北信越	石川県
	谷内 律夫	やち りつお	石川県議会	都道府県	北信越	石川県
福井県	上坂 健司	うえさか けんじ	坂井市議会	市区町村	北信越	福井県
	梅林 厚子	うめばやし あつこ	大野市議会	市区町村	北信越	福井県
	川崎 俊之	かわさき としゆき	越前市議会	市区町村	北信越	福井県
	斉藤 新緑	さいとう しんりよく	福井県議会	都道府県	北信越	福井県
	佐藤 正雄	さとう まさお	福井県議会	都道府県	北信越	福井県
	下畑 健二	しもはた けんじ	福井市議会	市区町村	北信越	福井県
	鈴木 宏治	すずき こうじ	福井県議会	都道府県	北信越	福井県
	滝波 宏文	たきなみ ひろふみ	参(福井・自民)	国会議員	北信越	福井県
	田村 康夫	たむら やすお	元福井県議会	都道府県	北信越	福井県
	長田 光広	ながた みつひろ	福井県議会	都道府県	北信越	福井県
	西本 恵一	にしもと けいいち	福井県議会	都道府県	北信越	福井県
	能登 恵子	のと けいこ	小浜市議会	市区町村	北信越	福井県
	畑 勝浩	はた かつひろ	越前市議会	市区町村	北信越	福井県
	東角 操	ひがしかど みさお	元福井県議会	賛助会員	北信越	福井県
	藤田 美穂	ふじた みほ	元若狭町議会	賛助会員	北信越	福井県
	細川 かをり	ほそかわ かをり	福井県議会	都道府県	北信越	福井県
	山口 和治	やまぐち かずはる	美浜町議会	市区町村	北信越	福井県
山梨県	坂本 信康	さかもと のぶやす	甲府市議会	市区町村	関東	山梨県
	清水 喜美男	しみず きみお	山梨県議会	都道府県	関東	山梨県
	中谷 真一	なかたに しんいち	参(山梨・自民)	国会議員	関東	山梨県
	長沼 達彦	ながぬま たつひこ	甲府市議会	市区町村	関東	山梨県
	山田 七穂	やまだ ななほ	山梨県議会	都道府県	関東	山梨県
長野県	青木 崇	あおき たかし	松本市議会	市区町村	北信越	長野県
	鎌倉 希旭	かまくら ひかる	長野市議会	市区町村	北信越	長野県
	小泉 一真	こいずみ かずま	長野市議会	市区町村	北信越	長野県
	佐々木 祥二	ささき しょうじ	長野県議会	都道府県	北信越	長野県
	鈴木 洋一	すずき よういち	長野市議会	市区町村	北信越	長野県
	高村 京子	たかむら きょうこ	長野県議会	都道府県	北信越	長野県
	寺沢 さゆり	てらしま さゆり	長野市議会	市区町村	北信越	長野県
	藤岡 義英	ふじおか よしひで	長野県議会	都道府県	北信越	長野県
	両角 友成	もろずみ ともなり	長野県議会	都道府県	北信越	長野県
	山口 典久	やまぐち のりひさ	長野県議会	都道府県	北信越	長野県
岐阜県	足立 将裕	あだち まさひろ	関市議会	市区町村	東海	岐阜県
	伊藤 英生	いとう ひでお	岐阜県議会	都道府県	東海	岐阜県

	伊藤 秀光	いとう ひでみつ	岐阜県議会	都道府県	東海	岐阜県
	大場 光晴	おおば みつはる	神戸町議会	市区町村	東海	岐阜県
	川上 哲也	かわかみ てつや	岐阜県議会	都道府県	東海	岐阜県
	高井 由美子	たかい ゆみこ	土岐市議会	市区町村	東海	岐阜県
	寺島 芳枝	てらしま よしえ	多治見市議会	市区町村	東海	岐阜県
	宮嶋 健太郎	みやじま けんたろう	神戸町議会	市区町村	東海	岐阜県
静岡県	池谷 大輔	いけや だいすけ	静岡市議会	政令指定都市議員	東海	静岡県
	上川 陽子	かみかわ ようこ	衆(静岡・自民)	国会議員	東海	静岡県
	河原崎 聖	かわらざき きよし	静岡県議会	都道府県	東海	静岡県
	神間 智博	かんま ともひろ	元浜松市議会	賛助会員	東海	静岡県
	清水 唯史	しみず ただし	島田市議会	市区町村	東海	静岡県
	神野 義孝	じんの よしたか	御殿場市議会	市区町村	東海	静岡県
	高田 好浩	たかだ よしひろ	静岡県議会	都道府県	東海	静岡県
	橋本 智洋	はしもと ともひろ	下田市議会	市区町村	東海	静岡県
	花井 和夫	はない かずお	浜松市議会	政令指定都市議員	東海	静岡県
	藤原 正光	ふじわら まさみつ	掛川市議会	市区町村	東海	静岡県
	牧野 京夫	まきの たかお	参(静岡・自民)	国会議員	東海	静岡県
	松浦 昌巳	まつうら まさみ	掛川市議会	市区町村	東海	静岡県
	松谷 清	まつや きよし	静岡市議会	政令指定都市議員	東海	静岡県
	山本 孝夫	やまもと たかお	島田市議会	市区町村	東海	静岡県
	山本 智之	やまもと ともゆき	西伊豆町議会	市区町村	東海	静岡県
	渡辺 悦郎	わたなべ えつろう	小山町議会	市区町村	東海	静岡県
愛知県	宇藤 久子	うとう ひさこ	津島市議会	市区町村	東海	愛知県
	小山 たすく	おやま たすく	元愛知県議会	都道府県	東海	愛知県
	岸本 洋美	きしもと ようみ	清須市議会	市区町村	東海	愛知県
	柴田 雄二	しばた ゆうじ	一宮市議会	市区町村	東海	愛知県
	鈴木 純	すずき じゅん	愛知県議会	都道府県	東海	愛知県
	高桑 茂樹	たかくわ しげき	瀬戸市議会	市区町村	東海	愛知県
	とみた 潤	とみた じゅん	豊川市議会	市区町村	東海	愛知県
	藤田 裕喜	ふじた ひろき	蒲郡市議会	市区町村	東海	愛知県
	ますだ 裕二	ますだ ゆうじ	愛知県議会	都道府県	東海	愛知県
三重県	川口 円	かわぐち まどか	三重県議会	都道府県	東海	三重県
	北村 勝	きたむら まさる	伊勢市議会	市区町村	東海	三重県
	木下 順一	きのした じゅんいち	鳥羽市議会	市区町村	東海	三重県
	久保 真	くぼ まこと	伊勢市議会	市区町村	東海	三重県
	田中 正浩	たなか まさひろ	松阪市議会	市区町村	東海	三重県
	田村 憲久	たむら のりひさ	衆(三重・自民)	国会議員	東海	三重県
	野村 保夫	のむら やすお	三重県議会	都道府県	東海	三重県
	廣 耕太郎	ひろ こうたろう	三重県議会	都道府県	東海	三重県

	藤原 清史	ふじわら きよふみ	伊勢市議会	市区町村	東海	三重県
	森野 真治	もりの しんじ	三重県議会	都道府県	東海	三重県
	吉井 詩子	よしい うたこ	伊勢市議会	市区町村	東海	三重県
	吉岡 勝裕	よしおか かつひろ	伊勢市議会	市区町村	東海	三重県
滋賀県	大岡 敏孝	おおおか としたか	衆(滋賀・自民)	国会議員	近畿	滋賀県
	駒井 千代	こまい ちよ	滋賀県議会	都道府県	近畿	滋賀県
	桜 直美	さくら なおみ	東近江市議会	市区町村	近畿	滋賀県
	中嶋 康雄	なかじま やすお	長浜市議会	市区町村	近畿	滋賀県
	成田 政隆	なりた まさたか	滋賀県議会	都道府県	近畿	滋賀県
	前川 勉	まえがわ つとむ	元高島市議会	賛助会員	近畿	滋賀県
	村上 元庸	むらかみ げんよう	滋賀県議会	都道府県	近畿	滋賀県
京都府	泉 健太	いずみ けんた	衆(京都・立民)	国会議員	近畿	京都府
	井上 一徳	いのうえ かずのり	前衆(京都・無所属)	国会議員	近畿	京都府
	富田 達也	とみた たつや	長岡京市議会	市区町村	近畿	京都府
	平本 英久	ひらもと ひでひさ	亀岡市議会	市区町村	近畿	京都府
	本城 隆志	ほんじょう たかし	城陽市議会	市区町村	近畿	京都府
	森元 茂	もりもと しげる	精華町議会	市区町村	近畿	京都府
	山田 美鈴	やまだ みすず	八幡市議会	市区町村	近畿	京都府
大阪府	上野 尚子	うえの たかこ	枚方市議会	市区町村	近畿	大阪府
	奥谷 正実	おくたに まさみ	大阪府議会	都道府県	近畿	大阪府
	北之坊 晋次	きたのぼう しんじ	豊中市議会	市区町村	近畿	大阪府
	篠本 雄嗣	ささもと ゆうじ	松原市議会	市区町村	近畿	大阪府
	里野 善徳	さとの よしのり	吹田市議会	市区町村	近畿	大阪府
	田中 優子	たなか ゆうこ	枚方市議会	市区町村	近畿	大阪府
	谷口 美保子	たにぐち みほこ	貝塚市議会	市区町村	近畿	大阪府
	馬場 慶次郎	ばば けいじろう	吹田市議会	市区町村	近畿	大阪府
	古谷 公俊	ふるや まさとし	泉南市議会	市区町村	近畿	大阪府
	松浪 武久	まつなみ たけひさ	大阪府議会	都道府県	近畿	大阪府
	米山 利治	よねやま としはる	元高槻市議会	市区町村	近畿	大阪府
兵庫県	青山 暁	あおやま さとる	芦屋市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	足立 敏之	あだち としゆき	参(比例・自民)	国会議員	関東	兵庫県
	伊藤 孝江	いとう たかえ	参(兵庫・公明)	国会議員	近畿	兵庫県
	大石 伸雄	おおいし のぶお	西宮市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	大嶋 恵子	おおしま けいこ	元丹波市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	太田 一誠	おおた いちせい	丹波市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	太田 喜一郎	おおた きいちろう	丹波市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	大前 はるよ	おおまえ はるよ	兵庫県議会	都道府県	近畿	兵庫県
	加田 裕之	かた ひろゆき	参(兵庫・自民)	国会議員	近畿	兵庫県
	小橋 昭彦	こばし あきひこ	丹波市議会	市区町村	近畿	兵庫県

	近藤 憲生	こんどう のりお	丹波市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	城谷 英之	しろたに ひでゆき	福崎町議会	市区町村	近畿	兵庫県
	杉 一	すぎ はじめ	伊丹市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	高塚ばんこ	たかつか ばんこ	伊丹市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	高橋 守雄	たかはし もりお	伊丹市議会	賛助会員	近畿	兵庫県
	谷 公一	たに こういち	衆(兵庫・自民)	国会議員	近畿	兵庫県
	谷水 雄一	たにみず ゆういち	丹波市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	中島 かおり	なかじま かおり	兵庫県議会	都道府県	近畿	兵庫県
	畑山 剛一	はたやま たかかず	たつの市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	花岡 ゆたか	はなおか ゆたか	西宮市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	広田 まゆみ	ひろた まゆみ	丹波市議会	都道府県	近畿	兵庫県
	淵本 稔	ふちもと みのる	朝来市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	坊池 正	ぼういけ ただし	神戸市議会	政令指定都市議員	近畿	兵庫県
	松井 重樹	まつい しげき	兵庫県議会	都道府県	近畿	兵庫県
	山田 賢司	やまだ けんじ	衆(兵庫・自民)	国会議員	近畿	兵庫県
	山名 隆衛	やまな たかえい	丹波市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	吉積 毅	よしづみ つよし	丹波市議会	市区町村	近畿	兵庫県
	渡辺 秀幸	わたなべ ひでゆき	丹波市議会	市区町村	近畿	兵庫県
奈良県	太田 晃司	おおた こうじ	奈良市議会	市区町村	近畿	奈良県
	森井 基容	もりい もとやす	田原本町議会	市区町村	近畿	奈良県
和歌山県	多田 純一	ただ じゅんいち	和歌山県	都道府県	近畿	和歌山県
	中谷 桂三	なかたに けいぞう	有田市議会	市区町村	近畿	和歌山県
鳥取県	坂野 経三郎	さかの けいざぶろう	鳥取県議会	都道府県	中国・四国	鳥取県
	吉野 恭介	よしの きょうすけ	鳥取市議会	市区町村	中国・四国	鳥取県
島根県	高見 康裕	たかみ やすひろ	島根県議会	都道府県	中国・四国	島根県
	白石 恵子	はくいし けいこ	島根県議会	都道府県	中国・四国	島根県
	本田 一勇	ほんだ かずお	出雲市議会	市区町村	中国・四国	島根県
	森川 佳英	もりかわ よしひで	江津市議会	市区町村	中国・四国	島根県
	吉野 和彦	よしの かずひこ	島根県議会	都道府県	中国・四国	島根県
岡山県	赤松 通博	あかまつ みちひろ	玉野市議会	市区町村	中国・四国	岡山県
	有元 純一	ありもと じゅんいち	玉野市議会	市区町村	中国・四国	岡山県
	大塚 愛	おおつか あい	岡山県議会	都道府県	中国・四国	岡山県
	大月 博光	おおつき ひろみつ	玉野市議会	市区町村	中国・四国	岡山県
	佐藤 正人	さとう まさと	浅口市議会	市区町村	中国・四国	岡山県
	末菅 満江	すえなが みつえ	勝央町議会	市区町村	中国・四国	岡山県
	高原 俊彦	たかはら としひこ	岡山県議会	都道府県	中国・四国	岡山県
	高谷 幸男	たかや ゆきお	総社市議会	市区町村	中国・四国	岡山県
	津村 啓介	つむら けいすけ	前衆(岡山・立憲)	国会議員	中国・四国	岡山県
	渚 洋一	なぎさ よういち	玉野市議会	市区町村	中国・四国	岡山県

広島県	岩崎 和仁	いわさき かずひと	東広島市議会	市区町村	中国・四国	広島県
	碓氷 芳雄	うすい よしお	広島市議会	政令指定都市議員	中国・四国	広島県
	岡野 斉也	おかの まさや	尾道市議会	市区町村	中国・四国	広島県
	角田 俊司	かくだ しゅんじ	廿日市市議会	市区町村	中国・四国	広島県
	鷹廣 純	たかひろ じゅん	広島県議会	都道府県	中国・四国	広島県
	福知 基弘	ふくち もとひろ	広島県議会	都道府県	中国・四国	広島県
	益田 芳子	ますだ よしこ	府中町議会	市区町村	中国・四国	広島県
	柳田 稔	やなぎだ みのる	参(広島・国民)	国会議員	中国・四国	広島県
山口県	前東 直樹	まえひがし なおき	下関市議会	市区町村	中国・四国	山口県
徳島県	明石 和之	あかし かずゆき	徳島市議会	市区町村	中国・四国	徳島県
	阿佐 勝彦	あさ かつひこ	吉野川市議会	市区町村	中国・四国	徳島県
	古川 広志	ふるかわ ひろし	徳島県議会	都道府県	中国・四国	徳島県
	南 恒生	みなみ つねお	徳島県議会	都道府県	中国・四国	徳島県
	元木 章生	もとぎ あきお	徳島県議会	都道府県	中国・四国	徳島県
	山西 国朗	やまにし くにお	徳島県議会	都道府県	中国・四国	徳島県
香川県	木村 篤史	きむら あつし	香川県議会	都道府県	中国・四国	香川県
	竹本 敏信	たけもと としのぶ	香川県議会	都道府県	中国・四国	香川県
	中村 秀三	なかむら しゅうぞう	高松市議会	市区町村	中国・四国	香川県
	米田 晴彦	まいだ はるひこ	香川県議会	都道府県	中国・四国	香川県
愛媛県	高塚 廣義	たかつか ひろよし	新居浜市議会	市区町村	中国・四国	愛媛県
	永易 英寿	ながやす ひでき	新居浜市議会	市区町村	中国・四国	愛媛県
高知県	広田 一	ひろた はじめ	前衆(高知・立民)	国会議員	中国・四国	高知県
	宮崎 晃行	みやざき あきゆき	香南市議会	市区町村	中国・四国	高知県
福岡県	高原 良視	たかはら よしみ	筑紫野市議会	市区町村	九州・沖縄	福岡県
	三原 朝彦	みはら あさひこ	前衆(福岡・自民)	国会議員	九州・沖縄	福岡県
佐賀県	中倉 政義	なかくら まさよし	佐賀県議会	都道府県	九州・沖縄	佐賀県
	藤木 卓一郎	ふじき たけいちろう	佐賀県議会	都道府県	九州・沖縄	佐賀県
	増田 朝子	ますだ あさこ	嬉野市議会	市区町村	九州・沖縄	佐賀県
	松田 義太	まつだ みちた	鹿島市議会	市区町村	九州・沖縄	佐賀県
長崎県	北村 誠吾	きたむら せいご	衆(長崎・自民)	国会議員	九州・沖縄	長崎県
	久保 葉人	くぼ ふさと	佐世保市議会	市区町村	九州・沖縄	長崎県
	林 広文	はやし ひろふみ	長崎市議会	市区町村	九州・沖縄	長崎県
熊本県						
大分県	宇都宮 陽子	うつのみや ようこ	大分市議会	市区町村	九州・沖縄	大分県
	浦野 英樹	うらの ひでき	大分県議会	都道府県	九州・沖縄	大分県
	木ノ下 素信	きのした もとのぶ	中津市議会	市区町村	九州・沖縄	大分県
	スカルリーパー・エイジ	スカルリーパー・エイジ	大分市議会	市区町村	九州・沖縄	大分県
	中島 章二	なかしま しょうじ	日田市議会	市区町村	九州・沖縄	大分県
	溝口 千壽	みぞぐち ちとし	日田市議会	市区町村	九州・沖縄	大分県

宮崎県	川内 賢幸	かわうち たかゆき	都城市議会	市区町村	九州・沖縄	宮崎県
	河野 哲也	かわの てつや	宮崎県議会	都道府県	九州・沖縄	宮崎県
	重松 幸次郎	しげまつ こうじろう	宮崎県議会	都道府県	九州・沖縄	宮崎県
	杉村 義秀	すぎむら よしひで	都城市議会	市区町村	九州・沖縄	宮崎県
	長峯 誠	ながみね まこと	参(宮崎・自民)	国会議員	九州・沖縄	宮崎県
	松下 新平	まつした しんぺい	参(宮崎・自民)	国会議員	九州・沖縄	宮崎県
鹿児島県	池田 みすず	いけだ みすず	垂水市議会	市区町村	九州・沖縄	鹿児島県
	伊藤 浩樹	いとう こうき	鹿児島県議会	都道府県	九州・沖縄	鹿児島県
	栄 ヤスエ	さかえ やすえ	奄美市議会	市区町村	九州・沖縄	鹿児島県
	宝来 良治	ほうらい よしはる	鹿児島県議会	都道府県	九州・沖縄	鹿児島県
	前田 和文	まえだ かずふみ	伊佐市議会	市区町村	九州・沖縄	鹿児島県
沖縄県	大浜 安史	おおはま やすし	那覇市議会	市区町村	九州・沖縄	沖縄県
	喜舎場 盛三	きしゃば もりみつ	那覇市議会	市区町村	九州・沖縄	沖縄県
東海・全国区	岡本 充功	おかもと みつのり	前衆(愛知・立民)	国会議員	東海	東海
	高階 恵美子	たかがい えみこ	衆(比例・自民)	国会議員	中国	全国区
	若松 謙維	わかまつ かねしげ	参(比例・公明)	国会議員	全国区	全国区